令和３年度よいこの森こども園自己評価表

A　たいへんよい
B　よい
C　一部検討を要する
D　改善を要する

令和４年4月公表

項目		内　　容	評価 A	評価 B	評価 C	評価 D	備考
保育目標について		（1）保育目標は社会の要請や保護者の願いを反映しているか。		○			職員会議やリーダー会議、フロア会議を活用し周知徹底を行っている。
		（2）目標は、前年度の反省を生かしているか。		○			
		（3）目標は、全職員の共通理解を図っているか。		○			
保育について		（1）指導計画は乳幼児の実態に即して作成しているか。		○			
		（2）保育所保育指針に基づく、援助・支援を適切に行っているか。		○			
		（3）環境の構成を意識して保育や過程を常に工夫しているか。		○			
		（4）素材・用具を適切に活用しているか。		○			
		（5）評価結果を基に、保育の改善に努めているか。		○			
日・時・程		（1）１日の流れ（デイリープログラム）は現行でよいか。		○			
行事について		（1）行事の種類や実施回数は適切か。		○			新型コロナウイルスの影響はあるが、密になりにくい会場を選び、分散開催するなどして、主要行事はほぼ例年通り実施している。
		（2）行事のねらいを計画や実施に十分生かしているか。		○			
		（3）乳児・幼児の活動範囲を明確にし、自主的、実践的な活動にしているか。		○			
		（4）計画・実施・評価・改善の体制をとっているか。		○			
		（5）保護者の願いや意見を取り入れているか。		○			
経営・組織	分掌・体制	（1）能率的、合理的な運営組織になっているか。		○			リーダーサブリーダを中心に各フロアの運営が行われているが、フロア間の協力体制も十分である。
		（2）職務内容が明確で、協働できる体制になっているか。	○				
		（3）職員の配置は適材・適所か。		○			
		（4）係や仕事の分担は適切か。		○			
	運営	（1）各種会議を適切かつ効率的に進めているか。		○			
		（2）職員相互がそれぞれ全体的立場を理解し、協力や助言を惜しむことなく施設の運営に関わっているか。		○			
		（3）打合せ回数、時間、内容は適切か。		○			
	クラス経営	（1）０-１歳と２-５歳のクラス経営は、保育目標に基づき行われているか。		○			
		（2）異年齢児及び同年齢児の効果的な活動の充実を図っているか。		○			
		（3）チーム保育を適切に行っているか。	○				
	保健・安全指導	（1）０-１歳と２-５歳の保健対策は適切に行われているか		○			
		（2）避難訓練・防犯訓練・交通安全指導を適切に実施しているか。		○			
		（3）健康・安全な生活に必要な習慣や態度育成のため、家庭への啓発をおこなっているか。		○			
		（4）乳幼児の安全確保のため、関係機関との連携を図っているか。		○			
	情報	（5）乳幼児や保護者に関する個人情報を適正に取り扱っているか。	○				
研修会・講習会について		（1）各種研修会、講習会への参加態勢の充実を図っているか。		○			職員のニーズを把握し、系統だった研修を実施したいが、日々のシフトに追われており、取り組みが遅れている。 また、オンライン研修を活用しているが、職員の評価は分かれる。
		（2）各種研修会、講習会への参加について、職員のニーズを把握しているか。			○		
		（3）各種研修会、講習会での内容を所内に還元しているか。		○			
施設・設備		（1）施設・設備の安全点検を計画的に行っているか。		○			新年度は保育室の増築を行う予定であり、それに合わせて、安全施設の整備を行いたい。
		（2）遊具・用具等を活用しやすいように整理・保管しているか。		○			
		（3）不審者等に対応する周到な配慮を行っているか。		○			
		（4）掲示板、掲示場所等を適切かつ効果的に活用しているか。		○			
出納・経理		（1）各種会計を適正かつ適切に処理しているか。		○			
開かれた保育所づくり	施設間交流・連携	（1）他施設等と交流は、保育目標や課題に沿ったものになっているか。			○		新型コロナウイルスの影響により、他施設との関わりは皆無であった。
		（2）他施設等の幼児と触れ合うことで、幼児が楽しく過ごし、充実感を味わうことができるような配慮や援助・支援を行っているか。			○		
		（3）保育者同士が合同研修を行い、互いの保育に対しての理解を深め援助についての共通理解を図っているか。。		○			
		（4）参観に参加するなどして、小学校の教育を理解しているか。			○		
		（5）日常的に情報を交換し、交流活動に生かしているか。			○		
	地域との連携	（1）保護者以外も対象にした参観日等を設定しているか。			○		
		（2）幼児の興味や関心に基づいて、地域社会・その他の施設と交流しているか。			○		
		（3）地域の行事に積極的に参加し、地域の文化や生活に触れているか。			○		
	子育て支援の推進	（1）地域の子育てセンターとして、園庭や保育室等を開放しているか。				○	
		（2）「子育てについて」など、保護者を対象とした学習の機会を設定しているか。		○			
		（3）職員による育児に係る「子育て相談」は充実しているか。			○		
		（4）医療機関、児童相談所等の専門機関と連携をとり、保護者にとって必要な情報を提供しているか。		○			
	情報の発信	（1）保育所だより・クラス通信、ホームページ等で、施設の情報を発信しているか。		○			
		（2）行事や子育て支援事業等を地域の連絡会や児童施設、小学校に対して周知しているか		○			
	外部評価	（1）第三者評価を導入し、施設運営に反映しているか。	○				年間を通じて大きな苦情等は無かった。
		（2）第三者委員制度を活用しているか。	○				

令和3年度なかよしの森保育園自己評価表

A　たいへんよい
B　よい
C　一部検討を要する
D　改善を要する

令和4年4月公表

項目		内　　容	評価 A	評価 B	評価 C	評価 D	備考
保育目標について		（1）保育目標は社会の要請や保護者の願いを反映しているか。		○			定期的な利用者アンケートを実施して保育・運営に反映
		（2）目標は、前年度の反省を生かしているか。		○			
		（3）目標は、全職員の共通理解を図っているか。	○				
保育について		（1）指導計画は乳幼児の実態に即して作成しているか。		○			
		（2）保育所保育指針に基づく、援助・支援を適切に行っているか。		○			
		（3）環境の構成を意識して保育や過程を常に工夫しているか。		○			
		（4）素材・用具を適切に活用しているか。		○			
		（5）評価結果を基に、保育の改善に努めているか。	○				
日・時・程		（1）１日の流れ（デイリープログラム）は現行でよいか。		○			
行事について		（1）行事の種類や実施回数は適切か。	○				新型コロナウイルス感染症対策を行いつつ可能な限り実施
		（2）行事のねらいを計画や実施に十分生かしているか。		○			
		（3）乳児・幼児の活動範囲を明確にし、自主的、実践的な活動にしているか。		○			
		（4）計画・実施・評価・改善の体制をとっているか。		○			
		（5）保護者の願いや意見を取り入れているか。		○			
経営・組織	分掌・体制	（1）能率的、合理的な運営組織になっているか。	○				
		（2）職務内容が明確で、協働できる体制になっているか。	○				
		（3）職員の配置は適材・適所か。	○				
		（4）係や仕事の分担は適切か。		○			
	運営	（1）各種会議を適切かつ効率的に進めているか。	○				
		（2）職員相互がそれぞれ全体的立場を理解し、協力や助言を惜しむことなく施設の運営に関わっているか。		○			
		（3）打合せ回数、時間、内容は適切か。	○				
	クラス経営	（1）０-１歳と２-５歳のクラス経営は、保育目標に基づき行われているか。		○			
		（2）異年齢児及び同年齢児の効果的な活動の充実を図っているか。		○			
		（3）チーム保育を適切に行っているか。		○			
	保健・安全指導	（1）０-１歳と２-５歳の保健対策は適切に行われているか		○			
		（2）避難訓練・防犯訓練・交通安全指導を適切に実施しているか。	○				
		（3）健康・安全な生活に必要な習慣や態度育成のため、家庭への啓発をおこなっているか。		○			
		（4）乳幼児の安全確保のため、関係機関との連携を図っているか。		○			
	情報	（5）乳幼児や保護者に関する個人情報を適正に取り扱っているか。	○				
研修会・講習会について		（1）各種研修会、講習会への参加態勢の充実を図っているか。	○				オンライン研修等を活用
		（2）各種研修会、講習会への参加について、職員のニーズを把握しているか。	○				
		（3）各種研修会、講習会での内容を所内に還元しているか。		○			
施設・設備		（1）施設・設備の安全点検を計画的に行っているか。		○			
		（2）遊具・用具等を活用しやすいように整理・保管しているか。			○		
		（3）不審者等に対応する周到な配慮を行っているか。	○				
		（4）掲示板、掲示場所等を適切かつ効果的に活用しているか。	○				
出納・経理		（1）各種会計を適正かつ適切に処理しているか。	○				
開かれた保育所づくり	施設間交流・連携	（1）他施設等と交流は、保育目標や課題に沿ったものになっているか。		○			○新型コロナウイルス感染症対策を行いつつ園見学等を実施 ○保育の様子を動画配信 ○園のコロナ対応等を積極的に発信
		（2）他施設等の幼児と触れ合うことで、幼児が楽しく過ごし、充実感を味わうことができるような配慮や援助・支援を行っているか。		○			
		（3）保育者同士が合同研修を行い、互いの保育に対しての理解を深め援助についての共通理解を図っているか。。		○			
		（4）参観に参加するなどして、小学校の教育を理解しているか。		○			
		（5）日常的に情報を交換し、交流活動に生かしているか。	○				
	地域との連携	（1）保護者以外も対象にした参観日等を設定しているか。			○		
		（2）幼児の興味や関心に基づいて、地域社会・その他の施設と交流しているか。		○			
		（3）地域の行事に積極的に参加し、地域の文化や生活に触れているか。			○		
	子育て支援の推進	（1）地域の子育てセンターとして、園庭や保育室等を開放しているか。			○		
		（2）「子育てについて」など、保護者を対象とした学習の機会を設定しているか。			○		
		（3）職員による育児に係る「子育て相談」は充実しているか。			○		
		（4）医療機関、児童相談所等の専門機関と連携をとり、保護者にとって必要な情報を提供しているか。		○			
	情報の発信	（1）保育所だより・クラス通信、ホームページ等で、施設の情報を発信しているか。	○				
		（2）行事や子育て支援事業等を地域の連絡会や児童施設、小学校に対して周知しているか		○			
	外部評価	（1）第三者評価を導入し、施設運営に反映しているか。		○			
		（2）第三者委員制度を活用しているか。			○		

令和3年度ともだちの森保育園自己評価表

A　たいへんよい
B　よい
C　一部検討を要する
D　改善を要する

令和4年4月公表

項目		内　　容	評価 A	評価 B	評価 C	評価 D	備考
保育目標について		（1）保育目標は社会の要請や保護者の願いを反映しているか。		○			・前年度の反省を基に目標を立て、主にリーダー会議で見直しを行い、職員会議で全職員への周知を図った。
		（2）目標は、前年度の反省を生かしているか。		○			
		（3）目標は、全職員の共通理解を図っているか。		○			
保育について		（1）指導計画は乳幼児の実態に即して作成しているか。		○			・子どもたちの発達や興味に合わせた環境構成に努めた。 ・職員会議で、保育について話し合いの時間をもち、考え方などのすり合わせを行なった。
		（2）保育所保育指針に基づく、援助・支援を適切に行っているか。		○			
		（3）環境の構成を意識して保育や過程を常に工夫しているか。	○				
		（4）素材・用具を適切に活用しているか。	○				
		（5）評価結果を基に、保育の改善に努めているか。		○			
日・時・程		（1）１日の流れ（デイリープログラム）は現行でよいか。	○				
行事について		（1）行事の種類や実施回数は適切か。			○		・新型コロナウイルスの影響により、一部の行事が中止となってしまった。年２回予定していた保護者会は、できないままで、文書での伝達となった。
		（2）行事のねらいを計画や実施に十分生かしているか。		○			
		（3）乳児・幼児の活動範囲を明確にし、自主的、実践的な活動にしているか。		○			
		（4）計画・実施・評価・改善の体制をとっているか。		○			
		（5）保護者の願いや意見を取り入れているか。		○			
経営・組織	分掌・体制	（1）能率的、合理的な運営組織になっているか。		○			・休眠中だった委員会を発足し、仕事の分担に繋げることができた。 ・会議の時間配分がうまくいかず、オーバーすることが多かった。 ・新型コロナウイルス陽性者が発生し、休園になった。休園ごとに感染対策の見直しを行なった。 ・重大事故の発生は無かった。
		（2）職務内容が明確で、協働できる体制になっているか。	○				
		（3）職員の配置は適材・適所か。	○				
		（4）係や仕事の分担は適切か。		○			
	運営	（1）各種会議を適切かつ効率的に進めているか。	○				
		（2）職員相互がそれぞれ全体的立場を理解し、協力や助言を惜しむことなく施設の運営に関わっているか。		○			
		（3）打合せ回数、時間、内容は適切か。		○			
	クラス経営	（1）０-１歳と２-５歳のクラス経営は、保育目標に基づき行われているか。		○			
		（2）異年齢児及び同年齢児の効果的な活動の充実を図っているか。		○			
		（3）チーム保育を適切に行っているか。		○			
	保健・安全指導	（1）０-１歳と２-５歳の保健対策は適切に行われているか			○		
		（2）避難訓練・防犯訓練・交通安全指導を適切に実施しているか。	○				
		（3）健康・安全な生活に必要な習慣や態度育成のため、家庭への啓発をおこなっているか。		○			
		（4）乳幼児の安全確保のため、関係機関との連携を図っているか。		○			
	情報	（5）乳幼児や保護者に関する個人情報を適正に取り扱っているか。		○			
研修会・講習会について		（1）各種研修会、講習会への参加態勢の充実を図っているか。		○			・オンライン研修を活用した。 ・コロナで誉める保育研修への参加が減ったが、個々に研修申し込みを行い、他園見学の機会を作った。
		（2）各種研修会、講習会への参加について、職員のニーズを把握しているか。		○			
		（3）各種研修会、講習会での内容を所内に還元しているか。			○		
施設・設備		（1）施設・設備の安全点検を計画的に行っているか。		○			・毎月の点検を行い、危険箇所の早期発見に繋げた。
		（2）遊具・用具等を活用しやすいように整理・保管しているか。		○			
		（3）不審者等に対応する周到な配慮を行っているか。		○			
		（4）掲示板、掲示場所等を適切かつ効果的に活用しているか。		○			
出納・経理		（1）各種会計を適正かつ適切に処理しているか。		○			
開かれた保育所づくり	施設間交流・連携	（1）他施設等と交流は、保育目標や課題に沿ったものになっているか。				○	・新型コロナウイルスの影響により、他施設との関わりがほとんど皆無であった。 ・今年度も園外の外部の方との関わりは園見学対応程度となってしまった。 ・一時保育も新型コロナウイルスの感染状況を見ながら、できる限り受け入れを行なった。 ・小学校訪問も申し込んだが、新型コロナウイルスの流行のため、中止となった。
		（2）他施設等の幼児と触れ合うことで、幼児が楽しく過ごし、充実感を味わうことができるような配慮や援助・支援を行っているか。			○		
		（3）保育者同士が合同研修を行い、互いの保育に対しての理解を深め援助についての共通理解を図っているか。。		○			
		（4）参観に参加するなどして、小学校の教育を理解しているか。			○		
		（5）日常的に情報を交換し、交流活動に生かしているか。			○		
	地域との連携	（1）保護者以外も対象にした参観日等を設定しているか。			○		
		（2）幼児の興味や関心に基づいて、地域社会・その他の施設と交流しているか。			○		
		（3）地域の行事に積極的に参加し、地域の文化や生活に触れているか。				○	
	子育て支援の推進	（1）地域の子育てセンターとして、園庭や保育室等を開放しているか。			○		
		（2）「子育てについて」など、保護者を対象とした学習の機会を設定しているか。			○		
		（3）職員による育児に係る「子育て相談」は充実しているか。		○			
		（4）医療機関、児童相談所等の専門機関と連携をとり、保護者にとって必要な情報を提供しているか。		○			
	情報の発信	（1）保育所だより・クラス通信、ホームページ等で、施設の情報を発信しているか。		○			
		（2）行事や子育て支援事業等を地域の連絡会や児童施設、小学校に対して周知しているか		○			
	外部評価	（1）第三者評価を導入し、施設運営に反映しているか。		○			・年間を通じて大きな苦情等は無かった。
		（2）第三者委員制度を活用しているか。			○		

令和3年度ゆめの森こども園　自己評価表

A　たいへんよい
B　よい
C　一部検討を要する
D　改善を要する

令和4年4月公表

項目		内　　容	評価 A	評価 B	評価 C	評価 D	備考
保育・教育目標について		（1）目標は社会の要請や保護者の願いを反映しているか。	○				保育目標は前年度や子どもの様子に沿って作成するようにしており、全職員で把握できるよう、会議などで話をする機会を作っている。
		（2）目標は、前年度の反省を生かしているか。		○			
		（3）目標は、全職員の共通理解を図っているか。		○			
保育・教育について		（1）指導計画は乳幼児の実態に即して作成しているか。		○			
		（2）保育所保育指針等に基づく援助・支援を適切に行っているか。		○			
		（3）環境の構成を意識して保育や過程を常に工夫しているか。		○			
		（4）素材・用具を適切に活用しているか。	○				
		（5）評価結果を基に、保育の改善に努めているか。		○			
日・時・程		（1）１日の流れ（デイリープログラム）は現行でよいか。		○			
行事について		（1）行事の種類や実施回数は適切か。		○			行事のねらいを開催前に担当で話し合い、全職員に周知することを目標に今年度は取り組んだ。また、開催するにあたって計コロナ禍であることを踏まえ、計画を入念に練り取り組むことができた。
		（2）行事のねらいを計画や実施に十分生かしているか。		○			
		（3）乳児・幼児の活動範囲を明確にし、自主的、実践的な活動にしているか。	○				
		（4）計画・実施・評価・改善の体制をとっているか。		○			
		（5）保護者の願いや意見を取り入れているか。		○			
経営・組織	分掌・体制	（1）能率的、合理的な運営組織になっているか。		○			
		（2）職務内容が明確で、協働できる体制になっているか。		○			
		（3）職員の配置は適材・適所か。		○			
		（4）係や仕事の分担は適切か。		○			
	運営	（1）各種会議を適切かつ効率的に進めているか。		○			
		（2）職員相互がそれぞれ全体的立場を理解し、協力や助言を惜しむことなく施設の運営に関わっているか。		○			
		（3）打合せ回数、時間、内容は適切か。	○				
	クラス経営	（1）０-１歳と２-５歳のクラス経営は、保育目標に基づき行われているか。		○			
		（2）異年齢児及び同年齢児の効果的な活動の充実を図っているか。	○				
		（3）チーム保育を適切に行っているか。		○			
	保健・安全指導	（1）０-１歳と２-５歳の保健対策は適切に行われているか	○				
		（2）避難訓練・防犯訓練・交通安全指導を適切に実施しているか。	○				
		（3）健康・安全な生活に必要な習慣や態度育成のため、家庭への啓発をおこなっているか。		○			
		（4）乳幼児の安全確保のため、関係機関との連携を図っているか。		○			
	情報	（5）乳幼児や保護者に関する個人情報を適正に取り扱っているか。		○			
研修会・講習会について		（1）各種研修会、講習会への参加態勢の充実を図っているか。		○			・オンライン研修を活用した。 ・新型コロナウィルス感染症拡大のため、法人独自の対面方式である互見研修や営める保育研修を実施することができなかった。
		（2）各種研修会、講習会への参加について、職員のニーズを把握しているか。		○			
		（3）各種研修会、講習会での内容を所内に還元しているか。			○		
施設・設備		（1）施設・設備の安全点検を計画的に行っているか。		○			
		（2）遊具・用具等を活用しやすいように整理・保管しているか。		○			
		（3）不審者等に対応する周到な配慮を行っているか。		○			
		（4）掲示板、掲示場所等を適切かつ効果的に活用しているか。		○			
出納・経理		（1）各種会計を適正かつ適切に処理しているか。		○			
開かれた園づくり	施設間交流・連携	（1）他施設等と交流は、保育目標や課題に沿ったものになっているか。				○	新型コロナウイルスの流行により、例年行っていた他施設や地域の方との交流がほとんどできなかった。 次年度では、コロナウイルスの流行状況を鑑みながら、実施方法を変更したり感染対策を入念に行うなどして可能限り交流をしていきたい。 保護者が参加しての行事開催がなかなか厳しかったこともあり、専用アプリで様子をこまめに配信するなど工夫をした。
		（2）他施設等の幼児と触れ合うことで、幼児が楽しく過ごし、充実感を味わうことができるような配慮や援助・支援を行っているか。				○	
		（3）保育者同士が合同研修を行い、互いの保育に対しての理解を深め援助についての共通理解を図っているか。。			○		
		（4）参観に参加するなどして、小学校の教育を理解しているか。			○		
		（5）日常的に情報を交換し、交流活動に生かしているか。				○	
	地域との連携	（1）保護者以外も対象にした参観日等を設定しているか。			○		
		（2）幼児の興味や関心に基づいて、地域社会・その他の施設と交流しているか。				○	
		（3）地域の行事に積極的に参加し、地域の文化や生活に触れているか。				○	
	子育て支援の推進	（1）地域の子育てセンターとして、園庭や保育室等を開放しているか。				○	
		（2）「子育てについて」など、保護者を対象とした学習の機会を設定しているか。				○	
		（3）職員による育児に係る「子育て相談」は充実しているか。			○		
		（4）医療機関、児童相談所等の専門機関と連携をとり、保護者にとって必要な情報を提供しているか。		○			
	情報の発信	（1）園だより・クラス通信、ホームページ等で、施設の情報を発信しているか。	○				
		（2）行事や子育て支援事業等を地域の連絡会や児童施設、小学校に対して周知しているか				○	
	外部評価	（1）第三者評価を導入し、施設運営に反映しているか。		○			新型コロナウィルス感染拡大をうけ、第三者評価受審は次年度に延期。
		（2）第三者委員制度を活用しているか。		○			

令和3年度えがおの森保育園自己評価表

A　たいへんよい
B　よい
C　一部検討を要する
D　改善を要する

令和4年4月公表

項目		内　　容	評価 A	評価 B	評価 C	評価 D	備考
保育目標について		（1）保育目標は社会の要請や保護者の願いを反映しているか。		○			職員会議やリーダー会議、フロア会議を活用し周知徹底を行った。行事の打ち合わせの際は、担当者が事前に前年度の反省をまとめ今年度の計画に反映させた。
		（2）目標は、前年度の反省を生かしているか。	○				
		（3）目標は、全職員の共通理解を図っているか。		○			
保育について		（1）指導計画は乳幼児の実態に即して作成しているか。	○				日々の子ども達の様子を確認しつつ、適切な援助を実施した。 子どもが興味を持っている教具・教材を購入し提供した。 年長児の活動は、長期的に取り組めるよう植物の栽培やいろいろな素材での制作等の活動を充実させた。
		（2）保育所保育指針に基づく、援助・支援を適切に行っているか。	○				
		（3）環境の構成を意識して保育や過程を常に工夫しているか。	○				
		（4）素材・用具を適切に活用しているか。	○				
		（5）評価結果を基に、保育の改善に努めているか。		○			
日・時・程		（1）１日の流れ（デイリープログラム）は現行でよいか。		○			
行事について		（1）行事の種類や実施回数は適切か。			○		新型コロナウイルスの感染状況を踏まえ、行事を延期にする事もあったが参加人数の制限など保護者にご協力頂きながら行事を開催できた。 行事毎にアンケートを頂き、保護者の方のご意見を次回の行事に活かせるようにしている。
		（2）行事のねらいを計画や実施に十分生かしているか。	○				
		（3）乳児・幼児の活動範囲を明確にし、自主的、実践的な活動にしているか。		○			
		（4）計画・実施・評価・改善の体制をとっているか。		○			
		（5）保護者の願いや意見を取り入れているか。		○			
経営・組織	分掌・体制	（1）能率的、合理的な運営組織になっているか。		○			各種委員会（保育、安全等）を発足させた。計画的に活動ができた分野もあるが全体的に評価すると積極的な活動は行われなかった。
		（2）職務内容が明確で、協働できる体制になっているか。		○			
		（3）職員の配置は適材・適所か。		○			
		（4）係や仕事の分担は適切か。	○				
	運営	（1）各種会議を適切かつ効率的に進めているか。	○				役割分担を明確にし、細目に進捗状況を確認する事で計画的に作業を進める事ができた。
		（2）職員相互がそれぞれ全体的立場を理解し、協力や助言を惜しむことなく施設の運営に関わっているか。		○			
		（3）打合せ回数、時間、内容は適切か。	○				
	クラス経営	（1）０-１歳と２-５歳のクラス経営は、保育目標に基づき行われているか。	○				活動のねらいを計画的に定め、子ども達の意欲や気付きが日常の保育で実現できるよう保育内容を研究・工夫した。 主体的に計画する保育者と、その姿を真似新任の保育者も保育計画の充足ができるようになった。
		（2）異年齢児及び同年齢児の効果的な活動の充実を図っているか。		○			
		（3）チーム保育を適切に行っているか。	○				
	保健・安全指導	（1）０-１歳と２-５歳の保健対策は適切に行われているか			○		不審者訓練は、警察署に依頼し実際に不審者（侵入者）発見の際、身近なもので身を守る方法、必ず複数人で対応するなど具体的な対策を助言いただく。
		（2）避難訓練・防犯訓練・交通安全指導を適切に実施しているか。	○				
		（3）健康・安全な生活に必要な習慣や態度育成のため、家庭への啓発をおこなっているか。		○			
		（4）乳幼児の安全確保のため、関係機関との連携を図っているか。	○				
	情報	（5）乳幼児や保護者に関する個人情報を適正に取り扱っているか。	○				
研修会・講習会について		（1）各種研修会、講習会への参加態勢の充実を図っているか。		○			オンライン研修を活用した。 研修を受けた保育者が保育に実践させ、その姿を他の保育者も参考にするようにしている。
		（2）各種研修会、講習会への参加について、職員のニーズを把握しているか。	○				
		（3）各種研修会、講習会での内容を所内に還元しているか。		○			
施設・設備		（1）施設・設備の安全点検を計画的に行っているか。		○			怪我が発生しそうな箇所は事前に予防処置を講じ、機会がある度に修繕を行っている。
		（2）遊具・用具等を活用しやすいように整理・保管しているか。		○			
		（3）不審者等に対応する周到な配慮を行っているか。		○			
		（4）掲示板、掲示場所等を適切かつ効果的に活用しているか。	○				
出納・経理		（1）各種会計を適正かつ適切に処理しているか。		○			
開かれた保育所づくり	施設間交流・連携	（1）他施設等と交流は、保育目標や課題に沿ったものになっているか。			○		法人内の見学会も予定していたが、コロナ感染状況により急遽中止となる事もあった。ＺＯＯＭでの会議や、共通のクラウドを利用して法人内で保育や保健に関する資料を活用する事で業務効率の改善を図る。 年長児は就学前に小学校訪問をする機会があり、小学校での生活を疑似体験し、就学への期待を高めることができた。
		（2）他施設等の幼児と触れ合うことで、幼児が楽しく過ごし、充実感を味わうことができるような配慮や援助・支援を行っているか。			○		
		（3）保育者同士が合同研修を行い、互いの保育に対しての理解を深め援助についての共通理解を図っているか。。			○		
		（4）参観に参加するなどして、小学校の教育を理解しているか。		○			
		（5）日常的に情報を交換し、交流活動に生かしているか。	○				
	地域との連携	（1）保護者以外も対象にした参観日等を設定しているか。			○		
		（2）幼児の興味や関心に基づいて、地域社会・その他の施設と交流しているか。			○		
		（3）地域の行事に積極的に参加し、地域の文化や生活に触れているか。			○		
	子育て支援の推進	（1）地域の子育てセンターとして、園庭や保育室等を開放しているか。				○	ZOOMで外部講師を招いて育児講座を行う。初めての試みだったので、改善点もあるがコロナ禍で行事を継続的に行っていく為に今後も活用をする予定である。
		（2）「子育てについて」など、保護者を対象とした学習の機会を設定しているか。		○			
		（3）職員による育児に係る「子育て相談」は充実しているか。		○			
		（4）医療機関、児童相談所等の専門機関と連携をとり、保護者にとって必要な情報を提供しているか。		○			
	情報の発信	（1）保育所だより・クラス通信、ホームページ等で、施設の情報を発信しているか。	○				園の掲示板だけでなく、アプリを使用して携帯電話からでも園の情報を確認できるようにした。
		（2）行事や子育て支援事業等を地域の連絡会や児童施設、小学校に対して周知しているか		○			
	外部評価	（1）第三者評価を導入し、施設運営に反映しているか。		○			感染状況が落ち着いた時期に、上半期と下半期の第三者委員会を対面で行い、園の運営の助言を頂く。
		（2）第三者委員制度を活用しているか。	○				

令和3年度たのしい森保育園自己評価表

A　たいへんよい
B　よい
C　一部検討を要する
D　改善を要する

令和４年４月公表

項目		内　　容	評価 A	評価 B	評価 C	評価 D	備考
保育目標について		（1）保育目標は社会の要請や保護者の願いを反映しているか。		○			職員会議や朝礼、事務所内掲示等を活用し周知、共有を行った。
		（2）目標は、前年度の反省を生かしているか。	○				
		（3）目標は、全職員の共通理解を図っているか。	○				
保育について		（1）指導計画は乳幼児の実態に即して作成しているか。		○			保育所保育指針に基に、保育を実施。 子ども達の姿に合わせて柔軟に計画を変更・展開しながら進めた。 子どもの興味関心を見極め、予測しながら教具の購入や提供の見直しを年間通して行うことが出来た。
		（2）保育所保育指針に基づく、援助・支援を適切に行っているか。	○				
		（3）環境の構成を意識して保育や過程を常に工夫しているか。	○				
		（4）素材・用具を適切に活用しているか。	○				
		（5）評価結果を基に、保育の改善に努めているか。		○			
日・時・程		（1）１日の流れ（デイリープログラム）は現行でよいか。		○			子どもの発達・状況の変化に合わせて日々改善していく。
行事について		（1）行事の種類や実施回数は適切か。		○			当法人の行事のとらえ方を共通理解し日々の保育に活かすよう努めた。 子どもたちがより主体的に取り組めるよう引き続きPDACを実践し、子どもの思いを活かせるようにしていく。 一方でコロナ禍で制限しながらの行事開催とした為、保護者の思いを反映することとの両立は困難であった。
		（2）行事のねらいを計画や実施に十分生かしているか。		○			
		（3）乳児・幼児の活動範囲を明確にし、自主的、実践的な活動にしているか。		○			
		（4）計画・実施・評価・改善の体制をとっているか。	○				
		（5）保護者の願いや意見を取り入れているか。			○		
経営・組織	分掌・体制	（1）能率的、合理的な運営組織になっているか。		○			異年齢保育、チーム保育という特性を理解し職員間相互に協力しながら日々の保育の質の向上に努めた。また、コロナ感染症対策として、まん延防止期間や園関係者の感染発出時期にはフロア間の行き来の制限を行うことにより、フロア内感染はあってが、乳児・幼児クラスともに同時に感染拡大とはならなかった。 感染拡大防止の観点より幼児クラスでの追加対策を図ったが、乳児クラスにおいては玩具の共有という点においてコロナと保育の両立が今後の課題検討事項。
		（2）職務内容が明確で、協働できる体制になっているか。		○			
		（3）職員の配置は適材・適所か。		○			
		（4）係や仕事の分担は適切か。		○			
	運営	（1）各種会議を適切かつ効率的に進めているか。		○			
		（2）職員相互がそれぞれ全体的立場を理解し、協力や助言を惜しむことなく施設の運営に関わっているか。		○			
		（3）打合せ回数、時間、内容は適切か。		○			
	クラス経営	（1）０-１歳と２-５歳のクラス経営は、保育目標に基づき行われているか。	○				
		（2）異年齢児及び同年齢児の効果的な活動の充実を図っているか。		○			
		（3）チーム保育を適切に行っているか。	○				
	保健・安全指導	（1）０-１歳と２-５歳の保健対策は適切に行われているか		○			
		（2）避難訓練・防犯訓練・交通安全指導を適切に実施しているか。	○				
		（3）健康・安全な生活に必要な習慣や態度育成のため、家庭への啓発をおこなっているか。		○			
		（4）乳幼児の安全確保のため、関係機関との連携を図っているか。	○				
	情報	（5）乳幼児や保護者に関する個人情報を適正に取り扱っているか。		○			
研修会・講習会について		（1）各種研修会、講習会への参加態勢の充実を図っているか。		○			コロナ禍の中、オンライン研修を活用し、キャリアアップ研修等各種研修に参加を促進できた。 誉める保育研修コロナで制限があり、参加が少なかったは、少人数での相互見学等を法人姉妹園で行うことが出来た。
		（2）各種研修会、講習会への参加について、職員のニーズを把握しているか。		○			
		（3）各種研修会、講習会での内容を所内に還元しているか。		○			
施設・設備		（1）施設・設備の安全点検を計画的に行っているか。	○				建物修繕等計画的に行った。 掲示板のみならずアプリ配信の環境を整え、速やかな各種発信・情報開示に努めた。
		（2）遊具・用具等を活用しやすいように整理・保管しているか。		○			
		（3）不審者等に対応する周到な配慮を行っているか。	○				
		（4）掲示板、掲示場所等を適切かつ効果的に活用しているか。	○				
出納・経理		（1）各種会計を適正かつ適切に処理しているか。	○				
開かれた保育所づくり	施設間交流・連携	（1）他施設等と交流は、保育目標や課題に沿ったものになっているか。				○	コロナの影響によりほぼ未実施または、中止となった。 情報発信については、動画配信をはじめ、更新頻度を増やし、適切かつスピーディーな公開が出来た。
		（2）他施設等の幼児と触れ合うことで、幼児が楽しく過ごし、充実感を味わうことができるような配慮や援助・支援を行っているか。				○	
		（3）保育者同士が合同研修を行い、互いの保育に対しての理解を深め援助についての共通理解を図っているか。。			○		
		（4）参観に参加するなどして、小学校の教育を理解しているか。			○		
		（5）日常的に情報を交換し、交流活動に生かしているか。			○		
	地域との連携	（1）保護者以外も対象にした参観日等を設定しているか。			○		
		（2）幼児の興味や関心に基づいて、地域社会・その他の施設と交流しているか。			○		
		（3）地域の行事に積極的に参加し、地域の文化や生活に触れているか。			○		
	子育て支援の推進	（1）地域の子育てセンターとして、園庭や保育室等を開放しているか。				○	
		（2）「子育てについて」など、保護者を対象とした学習の機会を設定しているか。			○		
		（3）職員による育児に係る「子育て相談」は充実しているか。		○			
		（4）医療機関、児童相談所等の専門機関と連携をとり、保護者にとって必要な情報を提供しているか。	○				
	情報の発信	（1）保育所だより・クラス通信、ホームページ等で、施設の情報を発信しているか。	○				
		（2）行事や子育て支援事業等を地域の連絡会や児童施設、小学校に対して周知しているか			○		
	外部評価	（1）第三者評価を導入し、施設運営に反映しているか。		○			第三者委員の方と連携し適宜話し合いを行った。 今年度第三者評価受審済。
		（2）第三者委員制度を活用しているか。	○				

令和3年度やさしい森保育園自己評価表

A　たいへんよい
B　よい
C　一部検討を要する
D　改善を要する

令和4年4月公表

項目		内　　容	評価 A	評価 B	評価 C	評価 D	備考
保育目標について		（1）保育目標は社会の要請や保護者の願いを反映しているか。		○			・職員会議,、フロア会議実施、情報共有、周知徹底を図った。
		（2）目標は、前年度の反省を生かしているか。		○			
		（3）目標は、全職員の共通理解を図っているか。		○			
保育について		（1）指導計画は乳幼児の実態に即して作成しているか。		○			・日々の保育の中で子ども達の園での様子を確認を行い援助、支援、保育を実施した。。 ・教具の消毒を行い感染症対策を図り保育を実施した。
		（2）保育所保育指針に基づく、援助・支援を適切に行っているか。			○		
		（3）環境の構成を意識して保育や過程を常に工夫しているか。	○				
		（4）素材・用具を適切に活用しているか。	○				
		（5）評価結果を基に、保育の改善に努めているか。		○			
日・時・程		（1）１日の流れ（デイリープログラム）は現行でよいか。		○			
行事について		（1）行事の種類や実施回数は適切か。		○			・新型コロナウイルスの影響もあり行事が中止となることが発生した。保護者への保育の報告は日々の送迎時、園での様子はWEBでの配信で対応した。
		（2）行事のねらいを計画や実施に十分生かしているか。			○		
		（3）乳児・幼児の活動範囲を明確にし、自主的、実践的な活動にしているか。		○			
		（4）計画・実施・評価・改善の体制をとっているか。	○				
		（5）保護者の願いや意見を取り入れているか。		○			
経営・組織	分掌・体制	（1）能率的、合理的な運営組織になっているか。			○		・役割分担において不明瞭なところがあり、意思決定に時間を要することや、いさかいになる事があった。職員会議にて役割分担、意思決定の流れについて、明確化し職員に周知を図る。 ・各種会議の活発化を目指し、リーダー会議を強化したことにより、園全体としての意見交換が多く行われた。
		（2）職務内容が明確で、協働できる体制になっているか。			○		
		（3）職員の配置は適材・適所か。		○			
		（4）係や仕事の分担は適切か。		○			
	運営	（1）各種会議を適切かつ効率的に進めているか。	○				
		（2）職員相互がそれぞれ全体的立場を理解し、協力や助言を惜しむことなく施設の運営に関わっているか。		○			
		（3）打合せ回数、時間、内容は適切か。	○				
	クラス経営	（1）０-１歳と２-５歳のクラス経営は、保育目標に基づき行われているか。		○			
		（2）異年齢児及び同年齢児の効果的な活動の充実を図っているか。	○				
		（3）チーム保育を適切に行っているか。			○		
	保健・安全指導	（1）０-１歳と２-５歳の保健対策は適切に行われているか		○			
		（2）避難訓練・防犯訓練・交通安全指導を適切に実施しているか。	○				
		（3）健康・安全な生活に必要な習慣や態度育成のため、家庭への啓発をおこなっているか。		○			
		（4）乳幼児の安全確保のため、関係機関との連携を図っているか。		○			
	情報	（5）乳幼児や保護者に関する個人情報を適正に取り扱っているか。		○			
研修会・講習会について		（1）各種研修会、講習会への参加態勢の充実を図っているか。			○		・コロナで誉める保育研修に参加することができなかった。
		（2）各種研修会、講習会への参加について、職員のニーズを把握しているか。		○			
		（3）各種研修会、講習会での内容を所内に還元しているか。		○			
施設・設備		（1）施設・設備の安全点検を計画的に行っているか。		○			・怪我が発生しそうな箇所は事前に予防処置を講じ、機会がある度に修繕を行っている。
		（2）遊具・用具等を活用しやすいように整理・保管しているか。		○			
		（3）不審者等に対応する周到な配慮を行っているか。		○			
		（4）掲示板、掲示場所等を適切かつ効果的に活用しているか。		○			
出納・経理		（1）各種会計を適正かつ適切に処理しているか。		○			
開かれた保育所づくり	施設間交流・連携	（1）他施設等と交流は、保育目標や課題に沿ったものになっているか。		○			・新型コロナウイルス影響があったが、近隣園と戸外活動での交流を行うことができた。 ・地域交流についても、地域資源を活用した収獲体験等を行うことが出来た。 ・連絡帳やおたよりに加えて、活動の様子を配信することにより、保育の見える化を図ることができた。
		（2）他施設等の幼児と触れ合うことで、幼児が楽しく過ごし、充実感を味わうことができるような配慮や援助・支援を行っているか。		○			
		（3）保育者同士が合同研修を行い、互いの保育に対しての理解を深め援助についての共通理解を図っているか。。			○		
		（4）参観に参加するなどして、小学校の教育を理解しているか。			○		
		（5）日常的に情報を交換し、交流活動に生かしているか。			○		
	地域との連携	（1）保護者以外も対象にした参観日等を設定しているか。		○			
		（2）幼児の興味や関心に基づいて、地域社会・その他の施設と交流しているか。		○			
		（3）地域の行事に積極的に参加し、地域の文化や生活に触れているか。		○			
	子育て支援の推進	（1）地域の子育てセンターとして、園庭や保育室等を開放しているか。		○			
		（2）「子育てについて」など、保護者を対象とした学習の機会を設定しているか。		○			
		（3）職員による育児に係る「子育て相談」は充実しているか。		○			
		（4）医療機関、児童相談所等の専門機関と連携をとり、保護者にとって必要な情報を提供しているか。		○			
	情報の発信	（1）保育所だより・クラス通信、ホームページ等で、施設の情報を発信しているか。	○				
		（2）行事や子育て支援事業等を地域の連絡会や児童施設、小学校に対して周知しているか		○			
	外部評価	（1）第三者評価を導入し、施設運営に反映しているか。		○			・平成年度に第三者評価実施、次回令和４年度実施予定。 ・年間を通じ大きな苦情なし。
		（2）第三者委員制度を活用しているか。		○			

令和3年度きぼうの森保育園自己評価表

A　たいへんよい
B　よい
C　一部検討を要する
D　改善を要する

令和4年4月公表

項目		内　　容	評価 A	評価 B	評価 C	評価 D	備考
保育目標について		（1）保育目標は社会の要請や保護者の願いを反映しているか。		○			個人面談や年2回の保護者会、ご意見箱などおを通して、保護者からのご意見を聞ける場面を継続している。保育目標は、各フロアや職員会議等で周知している。
		（2）目標は、前年度の反省を生かしているか。		○			
		（3）目標は、全職員の共通理解を図っているか。	○				
保育について		（1）指導計画は乳幼児の実態に即して作成しているか。		○			保育計画は、現在の子どもに合わせて作成している。より、実践に移していけるように、内容の濃い計画にしていく必要がある。
		（2）保育所保育指針に基づく、援助・支援を適切に行っているか。		○			
		（3）環境の構成を意識して保育や過程を常に工夫しているか。		○			
		（4）素材・用具を適切に活用しているか。		○			
		（5）評価結果を基に、保育の改善に努めているか。		○			
日・時・程		（1）１日の流れ（デイリープログラム）は現行でよいか。	○				問題なし。
行事について		（1）行事の種類や実施回数は適切か。	○				コロナの関係で規模の縮小、参加人数の制限、中止せざるを得ない状況になった。行政からの強い要請でない場合は、感染対策を行いながら行事をできるように工夫していきたい。
		（2）行事のねらいを計画や実施に十分生かしているか。		○			
		（3）乳児・幼児の活動範囲を明確にし、自主的、実践的な活動にしているか。		○			
		（4）計画・実施・評価・改善の体制をとっているか。	○				
		（5）保護者の願いや意見を取り入れているか。	○				
経営・組織	分掌・体制	（1）能率的、合理的な運営組織になっているか。		○			職員配置や役割分担などは、明確化し合理的な運営ができた。チーム保育を心掛けているが、目標に近づけていけるように、活動内容や環境を子どもの発達に合わせて見直し改善していく必要がある。 避難訓練や安全チェックは、毎月行っている。実際に災害などおが起きた時のことを想定して、より子どもの安全確保に努めていきたい。
		（2）職務内容が明確で、協働できる体制になっているか。	○				
		（3）職員の配置は適材・適所か。		○			
		（4）係や仕事の分担は適切か。		○			
	運営	（1）各種会議を適切かつ効率的に進めているか。		○			
		（2）職員相互がそれぞれ全体的立場を理解し、協力や助言を惜しむことなく施設の運営に関わっているか。		○			
		（3）打合せ回数、時間、内容は適切か。		○			
	クラス経営	（1）０-１歳と２-５歳のクラス経営は、保育目標に基づき行われているか。		○			
		（2）異年齢児及び同年齢児の効果的な活動の充実を図っているか。		○			
		（3）チーム保育を適切に行っているか。	○				
	保健・安全指導	（1）０-１歳と２-５歳の保健対策は適切に行われているか		○			
		（2）避難訓練・防犯訓練・交通安全指導を適切に実施しているか。	○				
		（3）健康・安全な生活に必要な習慣や態度育成のため、家庭への啓発をおこなっているか。		○			
		（4）乳幼児の安全確保のため、関係機関との連携を図っているか。		○			
	情報	（5）乳幼児や保護者に関する個人情報を適正に取り扱っているか。	○				
研修会・講習会について		（1）各種研修会、講習会への参加態勢の充実を図っているか。	○				職員は積極的に参加する意欲があった。
		（2）各種研修会、講習会への参加について、職員のニーズを把握しているか。	○				
		（3）各種研修会、講習会での内容を所内に還元しているか。		○			
施設・設備		（1）施設・設備の安全点検を計画的に行っているか。		○			毎月安全点検チェックを行っている。また、固定遊具下に転倒時安全マットを設置し、中階段の柵に転落防止のシート貼り付け工事を行った。
		（2）遊具・用具等を活用しやすいように整理・保管しているか。	○				
		（3）不審者等に対応する周到な配慮を行っているか。	○				
		（4）掲示板、掲示場所等を適切かつ効果的に活用しているか。		○			
出納・経理		（1）各種会計を適正かつ適切に処理しているか。	○				適切な処理に努力している。
開かれた保育所づくり	施設間交流・連携	（1）他施設等と交流は、保育目標や課題に沿ったものになっているか。		○			小学校の参観は、コロナの影響で令和3年度も行われなかった。地域との連携では、例年地域の夏祭りや老人クラブとの昔遊びなどをおこなっているが、祭りは中止とり参加できなかった。昔遊びは、直接触れ合うことはできなかったが、年長児に老人クラブの方々へプレゼントを近隣の公民館に私に行き、代表の方に渡すことができた。老人クラブの方々に大変喜んでいただき今後も継続していきたい。 保護者への子育て支援については、相談時に随時対応するようにしている。また、しょうがい児保育や気になる子に対しては保護者同意の上個別に相談に応じている。例年であれば、保育参観時に育児講座も行い、保護者を対象とした学習の機会を設けているが、コロナが蔓延しており、やむを得ず中止となった。園から発信することは、おたより等で情報発信できている。おたよりの内容など、より保護者に役立つもや法人や園への理解に繋がるように努力していきたい。
		（2）他施設等の幼児と触れ合うことで、幼児が楽しく過ごし、充実感を味わうことができるような配慮や援助・支援を行っているか。			○		
		（3）保育者同士が合同研修を行い、互いの保育に対しての理解を深め援助についての共通理解を図っているか。。				○	
		（4）参観に参加するなどして、小学校の教育を理解しているか。				○	
		（5）日常的に情報を交換し、交流活動に生かしているか。			○		
	地域との連携	（1）保護者以外も対象にした参観日等を設定しているか。			○		
		（2）幼児の興味や関心に基づいて、地域社会・その他の施設と交流しているか。			○		
		（3）地域の行事に積極的に参加し、地域の文化や生活に触れているか。			○		
	子育て支援の推進	（1）地域の子育てセンターとして、園庭や保育室等を開放しているか。			○		
		（2）「子育てについて」など、保護者を対象とした学習の機会を設定しているか。				○	
		（3）職員による育児に係る「子育て相談」は充実しているか。		○			
		（4）医療機関、児童相談所等の専門機関と連携をとり、保護者にとって必要な情報を提供しているか。		○			
	情報の発信	（1）保育所だより・クラス通信、ホームページ等で、施設の情報を発信しているか。	○				
		（2）行事や子育て支援事業等を地域の連絡会や児童施設、小学校に対して周知しているか		○			
	外部評価	（1）第三者評価を導入し、施設運営に反映しているか。	○				第三者評価は、例年通り行うことができた。
		（2）第三者委員制度を活用しているか。	○				

令和3年度こもれびの森保育園自己評価表

A　たいへんよい
B　よい
C　一部検討を要する
D　改善を要する

令和4年4月公表

項目		内　　容	評価 A	評価 B	評価 C	評価 D	備考
保育目標について		（1）保育目標は社会の要請や保護者の願いを反映しているか。		○			職員会議やリーダー会議、フロア会議を活用し周知徹底を行った。
		（2）目標は、前年度の反省を生かしているか。		○			
		（3）目標は、全職員の共通理解を図っているか。		○			
保育について		（1）指導計画は乳幼児の実態に即して作成しているか。		○			日々の子ども達の様子を確認しつつ、適切な援助を実施した。 子どもが興味を持っている教具・教材を購入し提供した。
		（2）保育所保育指針に基づく、援助・支援を適切に行っているか。		○			
		（3）環境の構成を意識して保育や過程を常に工夫しているか。		○			
		（4）素材・用具を適切に活用しているか。	○				
		（5）評価結果を基に、保育の改善に努めているか。		○			
日・時・程		（1）１日の流れ（デイリープログラム）は現行でよいか。		○			
行事について		（1）行事の種類や実施回数は適切か。			○		新型コロナウイルスの影響により、行事の延期や開催方法の変更となった。行事の開催にあたって、事前に保護者の方へアンケートを取り、参加人数の制限を行い、できる限り開催できるよう検討した。
		（2）行事のねらいを計画や実施に十分生かしているか。		○			
		（3）乳児・幼児の活動範囲を明確にし、自主的、実践的な活動にしているか。		○			
		（4）計画・実施・評価・改善の体制をとっているか。		○			
		（5）保護者の願いや意見を取り入れているか。	○				
経営・組織	分掌・体制	（1）能率的、合理的な運営組織になっているか。		○			保育の質を高めるため、あらためて『誉める』『所作』『距離感』について意識的に考え、実践した。 本年度より、不審者対応訓練を年に2回行ったことにより、実際に不審者が現れた際に訓練が生かされたことを実感した。
		（2）職務内容が明確で、協働できる体制になっているか。	○				
		（3）職員の配置は適材・適所か。			○		
		（4）係や仕事の分担は適切か。			○		
	運営	（1）各種会議を適切かつ効率的に進めているか。		○			
		（2）職員相互がそれぞれ全体的立場を理解し、協力や助言を惜しむことなく施設の運営に関わっているか。		○			
		（3）打合せ回数、時間、内容は適切か。	○				
	クラス経営	（1）０-１歳と２-５歳のクラス経営は、保育目標に基づき行われているか。	○				
		（2）異年齢児及び同年齢児の効果的な活動の充実を図っているか。		○			
		（3）チーム保育を適切に行っているか。	○				
	保健・安全指導	（1）０-１歳と２-５歳の保健対策は適切に行われているか			○		
		（2）避難訓練・防犯訓練・交通安全指導を適切に実施しているか。		○			
		（3）健康・安全な生活に必要な習慣や態度育成のため、家庭への啓発をおこなっているか。		○			
		（4）乳幼児の安全確保のため、関係機関との連携を図っているか。		○			
	情報	（5）乳幼児や保護者に関する個人情報を適正に取り扱っているか。	○				
研修会・講習会について		（1）各種研修会、講習会への参加態勢の充実を図っているか。		○			オンライン研修を活用した。 全正規職員が1分野以上のキャリアアップ研修を受講することができた。
		（2）各種研修会、講習会への参加について、職員のニーズを把握しているか。	○				
		（3）各種研修会、講習会での内容を所内に還元しているか。			○		
施設・設備		（1）施設・設備の安全点検を計画的に行っているか。		○			怪我が発生しそうな箇所は事前に予防処置を講じ、機会がある度に修繕を行っている。
		（2）遊具・用具等を活用しやすいように整理・保管しているか。		○			
		（3）不審者等に対応する周到な配慮を行っているか。		○			
		（4）掲示板、掲示場所等を適切かつ効果的に活用しているか。	○				
出納・経理		（1）各種会計を適正かつ適切に処理しているか。		○			
開かれた保育所づくり	施設間交流・連携	（1）他施設等と交流は、保育目標や課題に沿ったものになっているか。			○		新型コロナウイルスの影響により、他施設との関わりがほとんど皆無であった。 保護者の方より情報量が少ないとの指摘があり、乳児クラスは毎週・また、イベント行事後には写真と文書での発信文書を発行した。 年長児は就学前に小学校訪問をする機会があり、小学校での生活を疑似体験し、就学への期待を高めることができた。 今年度より、子ども110番を引き受け、地域の子どもたちが駆け込めるよう開かれた保育園として登録した。
		（2）他施設等の幼児と触れ合うことで、幼児が楽しく過ごし、充実感を味わうことができるような配慮や援助・支援を行っているか。			○		
		（3）保育者同士が合同研修を行い、互いの保育に対しての理解を深め援助についての共通理解を図っているか。。			○		
		（4）参観に参加するなどして、小学校の教育を理解しているか。			○		
		（5）日常的に情報を交換し、交流活動に生かしているか。		○			
	地域との連携	（1）保護者以外も対象にした参観日等を設定しているか。			○		
		（2）幼児の興味や関心に基づいて、地域社会・その他の施設と交流しているか。			○		
		（3）地域の行事に積極的に参加し、地域の文化や生活に触れているか。			○		
	子育て支援の推進	（1）地域の子育てセンターとして、園庭や保育室等を開放しているか。				○	
		（2）「子育てについて」など、保護者を対象とした学習の機会を設定しているか。			○		
		（3）職員による育児に係る「子育て相談」は充実しているか。		○			
		（4）医療機関、児童相談所等の専門機関と連携をとり、保護者にとって必要な情報を提供しているか。		○			
	情報の発信	（1）保育所だより・クラス通信、ホームページ等で、施設の情報を発信しているか。	○				
		（2）行事や子育て支援事業等を地域の連絡会や児童施設、小学校に対して周知しているか		○			
	外部評価	（1）第三者評価を導入し、施設運営に反映しているか。	○				感染状況が落ち着いた時期に、上半期と下半期の第三者委員会を対面で行い、園の運営の助言を頂く。
		（2）第三者委員制度を活用しているか。	○				

令和3年度あかねの森保育園自己評価表

A　たいへんよい
B　よい
C　一部検討を要する
D　改善を要する

令和4年4月公表

項目		内　　容	評価 A	評価 B	評価 C	評価 D	備考
保育目標について		（1）保育目標は社会の要請や保護者の願いを反映しているか。	○				職員会議等で、当園として意識することや目指していることを共有した。
		（2）目標は、前年度の反省を生かしているか。		○			
		（3）目標は、全職員の共通理解を図っているか。	○				
保育について		（1）指導計画は乳幼児の実態に即して作成しているか。		○			保育所保育指針について振り返りを行った。
		（2）保育所保育指針に基づく、援助・支援を適切に行っているか。	○				
		（3）環境の構成を意識して保育や過程を常に工夫しているか。	○				
		（4）素材・用具を適切に活用しているか。	○				
		（5）評価結果を基に、保育の改善に努めているか。		○			
日・時・程		（1）１日の流れ（デイリープログラム）は現行でよいか。		○			子どもの状況で日々改善していく。
行事について		（1）行事の種類や実施回数は適切か。			○		コロナ禍で行事の短縮、中止もあったが、なるべく実施できるように計画を立てた。学年毎に時間をずらすなどコロナ禍において密にならないように実施することで、おだやかな雰囲気で実施することができた。
		（2）行事のねらいを計画や実施に十分生かしているか。		○			
		（3）乳児・幼児の活動範囲を明確にし、自主的、実践的な活動にしているか。	○				
		（4）計画・実施・評価・改善の体制をとっているか。		○			
		（5）保護者の願いや意見を取り入れているか。	○				
経営・組織	分掌・体制	（1）能率的、合理的な運営組織になっているか。		○			異年齢保育、チーム保育という特性を理解し職員間相互に協力しながら日々の保育の質の向上に努めた。さらに向上させるため、職員会議等を利用し話し合いの場を多く設けた。
		（2）職務内容が明確で、協働できる体制になっているか。		○			
		（3）職員の配置は適材・適所か。	○				
		（4）係や仕事の分担は適切か。	○				
	運営	（1）各種会議を適切かつ効率的に進めているか。	○				
		（2）職員相互がそれぞれ全体的立場を理解し、協力や助言を惜しむことなく施設の運営に関わっているか。		○			
		（3）打合せ回数、時間、内容は適切か。			○		
	クラス経営	（1）０-１歳と２-５歳のクラス経営は、保育目標に基づき行われているか。	○				
		（2）異年齢児及び同年齢児の効果的な活動の充実を図っているか。			○		
		（3）チーム保育を適切に行っているか。	○				
	保健・安全指導	（1）０-１歳と２-５歳の保健対策は適切に行われているか		○			
		（2）避難訓練・防犯訓練・交通安全指導を適切に実施しているか。		○			
		（3）健康・安全な生活に必要な習慣や態度育成のため、家庭への啓発をおこなっているか。		○			
		（4）乳幼児の安全確保のため、関係機関との連携を図っているか。		○			
	情報	（5）乳幼児や保護者に関する個人情報を適正に取り扱っているか。	○				
研修会・講習会について		（1）各種研修会、講習会への参加態勢の充実を図っているか。		○			1人1回以上は、キャリアアップ研修を受講することができた。
		（2）各種研修会、講習会への参加について、職員のニーズを把握しているか。		○			
		（3）各種研修会、講習会での内容を所内に還元しているか。		○			
施設・設備		（1）施設・設備の安全点検を計画的に行っているか。	○				園庭の遊具を改装し、安全性を高めた。
		（2）遊具・用具等を活用しやすいように整理・保管しているか。		○			
		（3）不審者等に対応する周到な配慮を行っているか。		○			
		（4）掲示板、掲示場所等を適切かつ効果的に活用しているか。	○				
出納・経理		（1）各種会計を適正かつ適切に処理しているか。	○				
開かれた保育所づくり	施設間交流・連携	（1）他施設等と交流は、保育目標や課題に沿ったものになっているか。			○		地域の交流や情報の発信がなかなかできていない。まずは保育園の行事を地域に発信して参加してもらうようにしたい。 自治体と一緒に地域の保護者への子育て支援を実施した。
		（2）他施設等の幼児と触れ合うことで、幼児が楽しく過ごし、充実感を味わうことができるような配慮や援助・支援を行っているか。			○		
		（3）保育者同士が合同研修を行い、互いの保育に対しての理解を深め援助についての共通理解を図っているか。			○		
		（4）参観に参加するなどして、小学校の教育を理解しているか。		○			
		（5）日常的に情報を交換し、交流活動に生かしているか。			○		
	地域との連携	（1）保護者以外も対象にした参観日等を設定しているか。		○			
		（2）幼児の興味や関心に基づいて、地域社会・その他の施設と交流しているか。			○		
		（3）地域の行事に積極的に参加し、地域の文化や生活に触れているか。				○	
	子育て支援の推進	（1）地域の子育てセンターとして、園庭や保育室等を開放しているか。				○	
		（2）「子育てについて」など、保護者を対象とした学習の機会を設定しているか。		○			
		（3）職員による育児に係る「子育て相談」は充実しているか。		○			
		（4）医療機関、児童相談所等の専門機関と連携をとり、保護者にとって必要な情報を提供しているか。		○			
	情報の発信	（1）保育所だより・クラス通信、ホームページ等で、施設の情報を発信しているか。	○				
		（2）行事や子育て支援事業等を地域の連絡会や児童施設、小学校に対して周知しているか			○		
	外部評価	（1）第三者評価を導入し、施設運営に反映しているか。	○				年に1回以上第3者委員会を開いて情報共有している。
		（2）第三者委員制度を活用しているか。	○				

令和3年度みらいの森保育園自己評価表

A　たいへんよい
B　よい
C　一部検討を要する
D　改善を要する

令和4年4月公表

項目		内　　容	評価 A	評価 B	評価 C	評価 D	備考
保育目標について		（1）保育目標は社会の要請や保護者の願いを反映しているか。	○				保育目標を各フロア、職員室に掲示し共有を行った。ただし、前年の反省を生かしきれていない。改善を早く行う習慣付けが必要。
		（2）目標は、前年度の反省を生かしているか。		○			
		（3）目標は、全職員の共通理解を図っているか。		○			
保育について		（1）指導計画は乳幼児の実態に即して作成しているか。		○			こども姿は捉えられているが、食事指導についての目標が曖昧。保育所保育指針についても次年度から取り組む計画。1回/月のペースにて保育委員会でチェックを行っている。本評価結果を生かすため、本表の掲示を行う。
		（2）保育所保育指針に基づく、援助・支援を適切に行っているか。			○		
		（3）環境の構成を意識して保育や過程を常に工夫しているか。		○			
		（4）素材・用具を適切に活用しているか。	○				
		（5）評価結果を基に、保育の改善に努めているか。		○			
日・時・程		（1）１日の流れ（デイリープログラム）は現行でよいか。		○			感染症の流行状況に応じて、臨機応変に対応している
行事について		（1）行事の種類や実施回数は適切か。		○			新型コロナウイルス感染数増加の合間に、実施できたものと、中止となってしまったものがある。次年度は3大行事については、なんとかして実施できる方法を引き続き考え、参観日等の小さい行事は、感染増加の合間にスピーディーに実施できるよう内容も検討したい。
		（2）行事のねらいを計画や実施に十分生かしているか。			○		
		（3）乳児・幼児の活動範囲を明確にし、自主的、実践的な活動にしているか。		○			
		（4）計画・実施・評価・改善の体制をとっているか。		○			
		（5）保護者の願いや意見を取り入れているか。	○				
経営・組織	分掌・体制	（1）能率的、合理的な運営組織になっているか。			○		委員会が機能していなかった点を改善し、業務分担が活発になった。各委員会メンバーが主体的に動くようになり、問題解決と改善サイクルが加速した。ただし、ようやく委員会が運用開始した段階であることに変わりはないので、本年度末に委員会の業務の明確化、見える化を指示した。次年度は引き続き、日々の気づきから各委員会への業務分担を割り振り続ける1年となる。適材適所については主任・副主任・リーダーの意見を聞きながら配置。課題は、個一個の話合がまだ不十分。見える化も不十分。基本的な報告・連絡・相談について、職員同士がもっと意識を向けてくれるよう働きかける。
		（2）職務内容が明確で、協働できる体制になっているか。		○			
		（3）職員の配置は適材・適所か。		○			
		（4）係や仕事の分担は適切か。		○			
	運営	（1）各種会議を適切かつ効率的に進めているか。		○			
		（2）職員相互がそれぞれ全体的立場を理解し、協力や助言を惜しむことなく施設の運営に関わっているか。		○			
		（3）打合せ回数、時間、内容は適切か。			○		
	クラス経営	（1）０-１歳と２-５歳のクラス経営は、保育目標に基づき行われているか。		○			
		（2）異年齢児及び同年齢児の効果的な活動の充実を図っているか。			○		チーム保育自体の研修か必要。言語化して新しい職員にも説明する必要がある。
		（3）チーム保育を適切に行っているか。		○			
	保健・安全指導	（1）０-１歳と２-５歳の保健対策は適切に行われているか		○			SIDSチェックの実施方法を再検討する。
		（2）避難訓練・防犯訓練・交通安全指導を適切に実施しているか。	○				防災マニュアルを共有する必要がある。
		（3）健康・安全な生活に必要な習慣や態度育成のため、家庭への啓発をおこなっているか。		○			各種おたよりで発信しているが、項目について園として深く考え、具体的な方針を明確にしていく必要がある。
		（4）乳幼児の安全確保のため、関係機関との連携を図っているか。		○			要注意家庭の様子は逐一報告している。
	情報	（5）乳幼児や保護者に関する個人情報を適正に取り扱っているか。	○				
研修会・講習会について		（1）各種研修会、講習会への参加態勢の充実を図っているか。			○		新型コロナの影響で中止が多かった。次年度はｵﾝﾗｲﾝ研修を職員会改付属研修として運用する。職員アンケートにてヒアリングはしたが、R3年度はニーズに応じた研修が提供できていない。コロナ禍でも受講が可能な方法を検討したい。全体的な綿密な研修計画が必要となる。
		（2）各種研修会、講習会への参加について、職員のニーズを把握しているか。		○			
		（3）各種研修会、講習会での内容を所内に還元しているか。			○		
施設・設備		（1）施設・設備の安全点検を計画的に行っているか。	○				怪我が発生しそうな箇所は事前に予防処置を講じ、機会がある度に修繕を行っている。ヒヤリハットの意識がなかなか醸成されない。そもそも、「リスク」自体を認識できていない職員もいるので、リスクマネジメントの研修も園内で行
		（2）遊具・用具等を活用しやすいように整理・保管しているか。	○				
		（3）不審者等に対応する周到な配慮を行っているか。			○		
		（4）掲示板、掲示場所等を適切かつ効果的に活用しているか。			○		
出納・経理		（1）各種会計を適正かつ適切に処理しているか。		○			チェックリストを基に自己チェックを行い、法人本部からの指示で随時修正を行っている。
開かれた保育所づくり	施設間交流・連携	（1）他施設等と交流は、保育目標や課題に沿ったものになっているか。				○	新型コロナウイルスの影響により、外部との関わりがほとんど皆無。 次年度は、散歩を活用し、近隣の公民館、高齢者施設と連携して子ども達の園外体験を広げていきたい。保護者の意見や要望に耳をかたむける時間確保が課題。保育協会のホームページ情報も更新ができていない。次年度はホームページ更新も腰を据えて取り組みたい。
		（2）他施設等の幼児と触れ合うことで、幼児が楽しく過ごし、充実感を味わうことができるような配慮や援助・支援を行っているか。				○	
		（3）保育者同士が合同研修を行い、互いの保育に対しての理解を深め援助についての共通理解を図っているか。。			○		
		（4）参観に参加するなどして、小学校の教育を理解しているか。				○	
		（5）日常的に情報を交換し、交流活動に生かしているか。				○	
	地域との連携	（1）保護者以外も対象にした参観日等を設定しているか。				○	
		（2）幼児の興味や関心に基づいて、地域社会・その他の施設と交流しているか。				○	
		（3）地域の行事に積極的に参加し、地域の文化や生活に触れているか。				○	
	子育て支援の推進	（1）地域の子育てセンターとして、園庭や保育室等を開放しているか。				○	
		（2）「子育てについて」など、保護者を対象とした学習の機会を設定しているか。				○	
		（3）職員による育児に係る「子育て相談」は充実しているか。			○		
		（4）医療機関、児童相談所等の専門機関と連携をとり、保護者にとって必要な情報を提供しているか。	○				
	情報の発信	（1）保育所だより・クラス通信、ホームページ等で、施設の情報を発信しているか。	○				
		（2）行事や子育て支援事業等を地域の連絡会や児童施設、小学校に対して周知しているか				○	
	外部評価	（1）第三者評価を導入し、施設運営に反映しているか。	○				年間を通じて大きな苦情等は無し。
		（2）第三者委員制度を活用しているか。	○				

令和3年度ひだまりの森保育園自己評価表

A　たいへんよい
B　よい
C　一部検討を要する
D　改善を要する

令和4年4月公表

項目		内　　容	評価 A	評価 B	評価 C	評価 D	備考
保育目標について		（1）保育目標は社会の要請や保護者の願いを反映しているか。		○			・職員会議・フロアー会議で共通認識を図っている。
		（2）目標は、前年度の反省を生かしているか。		○			
		（3）目標は、全職員の共通理解を図っているか。	○				
保育について		（1）指導計画は乳幼児の実態に即して作成しているか。		○			・教具・教材は園児の成長・発達に合わせて頻繁かつ柔軟に変更。 ・園の在園児環境に合わせ造形、リズム活動を柔軟に行っている。 ・保育目標に沿った職員の自己評価を実施。振返りを大切にする。
		（2）保育所保育指針に基づく、援助・支援を適切に行っているか。		○			
		（3）環境の構成を意識して保育や過程を常に工夫しているか。	○				
		（4）素材・用具を適切に活用しているか。	○				
		（5）評価結果を基に、保育の改善に努めているか。		○			
日・時・程		（1）１日の流れ（デイリープログラム）は現行でよいか。	○				
行事について		（1）行事の種類や実施回数は適切か。		○			・在籍数に合わせ無理なく実施。 ・行事ごとに保護者アンケートを実施。それを踏まえて内容を検討。 ・行事から日常保育の発展につながる工夫を行っている。 ・在園児対象の公開保育は新型コロナウィルスの影響を受け、実施出来なかった。 ・夏場のキャンプはやむなく中止。代わりに夜8時までのお楽しみ会を行った。
		（2）行事のねらいを計画や実施に十分生かしているか。	○				
		（3）乳児・幼児の活動範囲を明確にし、自主的、実践的な活動にしているか。	○				
		（4）計画・実施・評価・改善の体制をとっているか。		○			
		（5）保護者の願いや意見を取り入れているか。	○				
経営・組織	分掌・体制	（1）能率的、合理的な運営組織になっているか。		○			・フロア担当制、チーム保育で保育を推進。柔軟な体制を組めるように工夫。 ・毎週1回フロア会議（パートも参加）を設け現状の子ども達の発達に寄り添い月間指導計画の細部を話合いクラス経営を行っている。 ・フロア会議にて園内衛生委員会からの指導と伝達事項を伝えている。 ・PDCAサイクルを意識して組織づくりに取り組んでいる。 ・基本的に異年齢児保育を行っているが、部屋の雰囲気や子どもの成長具合によっては乳児の保育室内で保育者と幼児の園児が一緒に関わる機会を設けている。 ・個人情報については、家庭ごとの同意書に基づき適切に取り扱っている。
		（2）職務内容が明確で、協働できる体制になっているか。		○			
		（3）職員の配置は適材・適所か。		○			
		（4）係や仕事の分担は適切か。		○			
	運営	（1）各種会議を適切かつ効率的に進めているか。		○			
		（2）職員相互がそれぞれ全体的立場を理解し、協力や助言を惜しむことなく施設の運営に関わっているか。		○			
		（3）打合せ回数、時間、内容は適切か。		○			
	クラス経営	（1）０-１歳と２-５歳のクラス経営は、保育目標に基づき行われているか。		○			
		（2）異年齢児及び同年齢児の効果的な活動の充実を図っているか。	○				
		（3）チーム保育を適切に行っているか。		○			
	保健・安全指導	（1）０-１歳と２-５歳の保健対策は適切に行われているか		○			
		（2）避難訓練・防犯訓練・交通安全指導を適切に実施しているか。	○				
		（3）健康・安全な生活に必要な習慣や態度育成のため、家庭への啓発をおこなっているか。		○			
		（4）乳幼児の安全確保のため、関係機関との連携を図っているか。		○			
	情報	（5）乳幼児や保護者に関する個人情報を適正に取り扱っているか。		○			
研修会・講習会について		（1）各種研修会、講習会への参加態勢の充実を図っているか。			○		・他法人との共同による保育研修を予定していたが、新型コロナウィルスの影響を受け、実施出来なかった。 ・新型コロナウィルス感染防止の観点より実施回数が減少した。 ・代わりにオンライン研修を実施。
		（2）各種研修会、講習会への参加について、職員のニーズを把握しているか。		○			
		（3）各種研修会、講習会での内容を所内に還元しているか。		○			
施設・設備		（1）施設・設備の安全点検を計画的に行っているか。		○			連絡アプリによって不審者等の情報を随時発信。
		（2）遊具・用具等を活用しやすいように整理・保管しているか。		○			
		（3）不審者等に対応する周到な配慮を行っているか。		○			
		（4）掲示板、掲示場所等を適切かつ効果的に活用しているか。	○				
出納・経理		（1）各種会計を適正かつ適切に処理しているか。	○				
開かれた保育所づくり	施設間交流・連携	（1）他施設等と交流は、保育目標や課題に沿ったものになっているか。		○			・保育者同士の交流については、法人内研修の位置付けとし、保育交流を実施した。 ・小学校との交流については、今回は実施出来ず。 ・現状新規園である事も原因と考えるが地域に対し連携は程遠いので要検討とする。商店会には加入しているので、今後地域社会との触れ合いが課題である。 ・開園し即座に要支援家庭に対する連携を開始した。 ・全ての保護者に対し参加は任意であるが個人面談を実施。互いに成長を喜び合う取組を行った。 ・施設の情報提供に関しては随時連絡アプリシステムにて情報提供し伝え漏れの無い様気を付けている。 ・年2回の保護者対象育児講演会を予定していたが、新型コロナウィルスの影響を受け、実施出来なかった。 ・今年も新型コロナの影響を受け、思うような他施設や地域との交流が出来なかった。 ・しかしながら、可能な限りの代替策は実施した。
		（2）他施設等の幼児と触れ合うことで、幼児が楽しく過ごし、充実感を味わう音ができるような配慮や援助・支援を行っているか。		○			
		（3）保育者同士が合同研修を行い、互いの保育に対しての理解を深め援助についての共通理解を図っているか。		○			
		（4）参観に参加するなどして、小学校の教育を理解しているか。			○		
		（5）日常的に情報を交換し、交流活動に生かしているか。		○			
	地域との連携	（1）保護者以外も対象にした参観日等を設定しているか。			○		
		（2）幼児の興味や関心に基づいて、地域社会・その他の施設と交流しているか。	○				
		（3）地域の行事に積極的に参加し、地域の文化や生活に触れているか。			○		
	子育て支援の推進	（1）地域の子育てセンターとして、園庭や保育室等を開放しているか。			○		
		（2）「子育てについて」など、保護者を対象とした学習の機会を設定しているか。		○			
		（3）職員による育児に係る「子育て相談」は充実しているか。			○		
		（4）医療機関、児童相談所等の専門機関と連携をとり、保護者にとって必要な情報を提供しているか。	○				
	情報の発信	（1）保育所だより・クラス通信、ホームページ等で、施設の情報を発信しているか。		○			
		（2）行事や子育て支援事業等を地域の連絡会や児童施設、小学校に対して周知しているか			○		
	外部評価	（1）第三者評価を導入し、施設運営に反映しているか。		○			・第三者評価についてはR3年度9月に実施。
		（2）第三者委員制度を活用しているか。		○			

令和3年度 うれしい森保育園自己評価表

A　たいへんよい
B　よい
C　一部検討を要する
D　改善を要する

令和4年４月公表

項目		内　　容	評価 A	評価 B	評価 C	評価 D	備考
保育目標について		（1）保育目標は社会の要請や保護者の願いを反映しているか。	○				・職員会議やフロア会議等を通じて共通認識を図った。取り分け、全体で定期的に行ったケース会議にて子供の成長の共通理解の向上が見られた。
		（2）目標は、前年度の反省を生かしているか。		○			
		（3）目標は、全職員の共通理解を図っているか。	○				
保育について		（1）指導計画は乳幼児の実態に即して作成しているか。		○			・保育者保育指針に基づき保育を実施した。 ・園児の状況に合わせて、感染症対策を講じつつ制作・リズム活動を柔軟に行った。また、特別な活動のみに頼らず、園児の意欲的な時に行えるように日々試行錯誤した。
		（2）保育所保育指針に基づく、援助・支援を適切に行っているか。	○				
		（3）環境の構成を意識して保育や過程を常に工夫しているか。	○				
		（4）素材・用具を適切に活用しているか。	○				
		（5）評価結果を基に、保育の改善に努めているか。	○				
日・時・程		（1）１日の流れ（デイリープログラム）は現行でよいか。	○				子ども達の個々の生活の流れを重んじた。
行事について		（1）行事の種類や実施回数は適切か。	○				・感染症の動向、子どもの育ち、保護者の要望をもとに無理なく縮小し実施した。季節ごとに保育の見える可とし動画配信を行った。また、各行事後に反省点を明確化し、次年度に向けデータ整理した。 ・課題はあるが、園児が主体的に行えるよう意識することが出来ていた。
		（2）行事のねらいを計画や実施に十分生かしているか。	○				
		（3）乳児・幼児の活動範囲を明確にし、自主的、実践的な活動にしているか。		○			
		（4）計画・実施・評価・改善の体制をとっているか。		○			
		（5）保護者の願いや意見を取り入れているか。		○			
経営・組織	分掌・体制	（1）能率的、合理的な運営組織になっているか。	○				・職務を明確化し、職員に徹底するとともにに、職員の能力・特性に応じた配置に努めた。 ・発言量や出席数などに差があるなど、会議への参加姿勢に違いが見られたが、主任/リーダー、サブリーダーを中心に進行の工夫を試みた。 ・乳幼児フロアが互いに関わり、協力体制を整えたり、園児の理解を深めた。園児の園生活が豊かになるよう、主任/リーダーを中心に全職員でのケースワークを定期的に実施した効果が見られる。 ・消防法に基づき避難訓練等を実施した。交通安全指導に関しては、具体的に行う機会が少なかったが、訓練は様々なシーンを想定し実施できた。 ・保健便り、連絡アプリを通じて、保護者に対する情報提供をこまめに実施した。 ・個人情報に関する書類については、常時鍵のかかる場所に適切に保管し、保育士が参照する場合は、管理者了承のもと実施した。 ・感染症対策上仕方ないが、異年齢での関りを減らすことを余儀なくされた。
		（2）職務内容が明確で、協働できる体制になっているか。	○				
		（3）職員の配置は適材・適所か。		○			
		（4）係や仕事の分担は適切か。	○				
	運営	（1）各種会議を適切かつ効率的に進めているか。		○			
		（2）職員相互がそれぞれ全体的立場を理解し、協力や助言を惜しむことなく施設の運営に関わっているか。		○			
		（3）打合せ回数、時間、内容は適切か。	○				
	クラス経営	（1）０-１歳と２-５歳のクラス経営は、保育目標に基づき行われているか。		○			
		（2）異年齢児及び同年齢児の効果的な活動の充実を図っているか。		○			
		（3）チーム保育を適切に行っているか。		○			
	保健・安全指導	（1）０-１歳と２-５歳の保健対策は適切に行われているか	○				
		（2）避難訓練・防犯訓練・交通安全指導を適切に実施しているか。	○				
		（3）健康・安全な生活に必要な習慣や態度育成のため、家庭への啓発をおこなっているか。	○				
		（4）乳幼児の安全確保のため、関係機関との連携を図っているか。	○				
	情報	（5）乳幼児や保護者に関する個人情報を適正に取り扱っているか。	○				
研修会・講習会について		（1）各種研修会、講習会への参加態勢の充実を図っているか。	○				・年間通し保育士の要望を把握し、各役職に応じ、各種研修/講習会（オンライン）に参加させた。 ・成果の還元については更に全職員の力に還元できるようにしたい。
		（2）各種研修会、講習会への参加について、職員のニーズを把握しているか。	○				
		（3）各種研修会、講習会での内容を所内に還元しているか。		○			
施設・設備		（1）施設・設備の安全点検を計画的に行っているか。	○				・定期的に施設/設備点検を実施した。 ・不審者等への対応訓練を実施するとともに、不審者がいた場合は、状況により警察と連携して対処した。
		（2）遊具・用具等を活用しやすいように整理・保管しているか。	○				
		（3）不審者等に対応する周到な配慮を行っているか。	○				
		（4）掲示板、掲示場所等を適切かつ効果的に活用しているか。	○				
出納・経理		（1）各種会計を適正かつ適切に処理しているか。	○				チェック表に照らし合わせ信憑書類を定期的に確認
開かれた保育所づくり	施設間交流・連携	（1）他施設等と交流は、保育目標や課題に沿ったものになっているか。			○		・今年度はコロナ禍で交流ができなかった。 ・新人合同研修等を通じて、保育士相互の理解を深めた。 ・地域行事については、園の掲示板を通じて積極的に情報発信し参加を促しているが、コロナ禍で園として参加の実績なし。 ・随時子育て相談を実施し、子育てに関する疑問、不安解消に努めた。また、今年度は外部講師に依頼しての育児後援会を実施。非常に好評であった。 ・0歳児、1歳児の保護者に対し、各家庭、1日一家庭で、ゆったりとした時間設定の元、保育参観を実施した。 ・入園希望者に対し感染症対策を万全としたうえで、随時見学対応を管理職で行った。（年間約120名対応） ・各種手段（お便り、ホームページ、連絡アプリ・動画配信）を通じて園の情報発信を実施した。 ・定期利用保育を実施し、地域子育て支援を行っている。
		（2）他施設等の幼児と触れ合うことで、幼児が楽しく過ごし、充実感を味わうことができるような配慮や援助・支援を行っているか。			○		
		（3）保育者同士が合同研修を行い、互いの保育に対しての理解を深め援助についての共通理解を図っているか。。			○		
		（4）参観に参加するなどして、小学校の教育を理解しているか。			○		
		（5）日常的に情報を交換し、交流活動に生かしているか。			○		
	地域との連携	（1）保護者以外も対象にした参観日等を設定しているか。	○				
		（2）幼児の興味や関心に基づいて、地域社会・その他の施設と交流しているか。			○		
		（3）地域の行事に積極的に参加し、地域の文化や生活に触れているか。			○		
	子育て支援の推進	（1）地域の子育てセンターとして、園庭や保育室等を開放しているか。				○	
		（2）「子育てについて」など、保護者を対象とした学習の機会を設定しているか。			○		
		（3）職員による育児に係る「子育て相談」は充実しているか。		○			
		（4）医療機関、児童相談所等の専門機関と連携をとり、保護者にとって必要な情報を提供しているか。	○				
	情報の発信	（1）保育所だより・クラス通信、ホームページ等で、施設の情報を発信しているか。	○				
		（2）行事や子育て支援事業等を地域の連絡会や児童施設、小学校に対して周知しているか			○		
	外部評価	（1）第三者評価を導入し、施設運営に反映しているか。					・第三者評価実施済み。 ・年度末に第三者委員との懇談はコロナ対策として書面開催で実施済み。
		（2）第三者委員制度を活用しているか。	○				

令和３年度ほほえみの森保育園自己評価表

A　たいへんよい
B　よい
C　一部検討を要する
D　改善を要する

令和4年4月公表

項目		内　　容	評価 A	評価 B	評価 C	評価 D	備考
保育目標について		（1）保育目標は社会の要請や保護者の願いを反映しているか。		○			職員会議をはじめとした会議にて意識共有を行い、目標に沿った保育を行うことに務めた。
		（2）目標は、前年度の反省を生かしているか。		○			
		（3）目標は、全職員の共通理解を図っているか。		○			
保育について		（1）指導計画は乳幼児の実態に即して作成しているか。		○			子ども達の興味・関心に基づく活動の提供・教具の準備を図り主体性を育む保育の提供を行った。
		（2）保育所保育指針に基づく、援助・支援を適切に行っているか。		○			
		（3）環境の構成を意識して保育や過程を常に工夫しているか。		○			
		（4）素材・用具を適切に活用しているか。		○			
		（5）評価結果を基に、保育の改善に努めているか。		○			
日・時・程		（1）１日の流れ（デイリープログラム）は現行でよいか。	○				
行事について		（1）行事の種類や実施回数は適切か。		○			新型コロナウイルスの影響により、クラス単位での開催が多かったが、中止することなく開催でき保護者からも好評だった。
		（2）行事のねらいを計画や実施に十分生かしているか。		○			
		（3）乳児・幼児の活動範囲を明確にし、自主的、実践的な活動にしているか。		○			
		（4）計画・実施・評価・改善の体制をとっているか。		○			
		（5）保護者の願いや意見を取り入れているか。	○				
経営・組織	分掌・体制	（1）能率的、合理的な運営組織になっているか。		○			職務分掌を明確化したことで、協働できる体制づくりを行った。各種委員会を見直し適正化を図り、安全な園運営ができるよう委員会の目的を明確化し見直す機会を設けた。
		（2）職務内容が明確で、協働できる体制になっているか。		○			
		（3）職員の配置は適材・適所か。			○		
		（4）係や仕事の分担は適切か。		○			
	運営	（1）各種会議を適切かつ効率的に進めているか。		○			
		（2）職員相互がそれぞれ全体的立場を理解し、協力や助言を惜しむことなく施設の運営に関わっているか。		○			
		（3）打合せ回数、時間、内容は適切か。	○				
	クラス経営	（1）０-１歳と２-５歳のクラス経営は、保育目標に基づき行われているか。	○				
		（2）異年齢児及び同年齢児の効果的な活動の充実を図っているか。	○				
		（3）チーム保育を適切に行っているか。		○			
	保健・安全指導	（1）０-１歳と２-５歳の保健対策は適切に行われているか		○			
		（2）避難訓練・防犯訓練・交通安全指導を適切に実施しているか。	○				
		（3）健康・安全な生活に必要な習慣や態度育成のため、家庭への啓発をおこなっているか。		○			
		（4）乳幼児の安全確保のため、関係機関との連携を図っているか。		○			
	情報	（5）乳幼児や保護者に関する個人情報を適正に取り扱っているか。	○				
研修会・講習会について		（1）各種研修会、講習会への参加態勢の充実を図っているか。		○			各フロアリーダー層および新採用職員を研修に参加してもらい、保育の理解の向上を図れた
		（2）各種研修会、講習会への参加について、職員のニーズを把握しているか。	○				
		（3）各種研修会、講習会での内容を所内に還元しているか。		○			
施設・設備		（1）施設・設備の安全点検を計画的に行っているか。	○	○			施設内の定期的な設備点検の実施、フロアを乳児・幼児フロアに分け安全な環境を整備した。
		（2）遊具・用具等を活用しやすいように整理・保管しているか。	○				
		（3）不審者等に対応する周到な配慮を行っているか。		○			
		（4）掲示板、掲示場所等を適切かつ効果的に活用しているか。		○			
出納・経理		（1）各種会計を適正かつ適切に処理しているか。		○			
開かれた保育所づくり	施設間交流・連携	（1）他施設等と交流は、保育目標や課題に沿ったものになっているか。		○			新型コロナウイルスの影響により、他施設との関わりがほとんど皆無であった。市内の保育所とはメール等のやりとりはあったが、直接交流する機会はなかった。 また、園外の外部の方との関わりは園見学対応程度となってしまった。
		（2）他施設等の幼児と触れ合うことで、幼児が楽しく過ごし、充実感を味わうことができるような配慮や援助・支援を行っているか。			○		
		（3）保育者同士が合同研修を行い、互いの保育に対しての理解を深め援助についての共通理解を図っているか。。		○			
		（4）参観に参加するなどして、小学校の教育を理解しているか。			○		
		（5）日常的に情報を交換し、交流活動に生かしているか。		○			
	地域との連携	（1）保護者以外も対象にした参観日等を設定しているか。			○		
		（2）幼児の興味や関心に基づいて、地域社会・その他の施設と交流しているか。		○			
		（3）地域の行事に積極的に参加し、地域の文化や生活に触れているか。			○		
	子育て支援の推進	（1）地域の子育てセンターとして、園庭や保育室等を開放しているか。			○		
		（2）「子育てについて」など、保護者を対象とした学習の機会を設定しているか。			○		
		（3）職員による育児に係る「子育て相談」は充実しているか。		○			
		（4）医療機関、児童相談所等の専門機関と連携をとり、保護者にとって必要な情報を提供しているか。		○			
	情報の発信	（1）保育所だより・クラス通信、ホームページ等で、施設の情報を発信しているか。	○				
		（2）行事や子育て支援事業等を地域の連絡会や児童施設、小学校に対して周知しているか		○			
	外部評価	（1）第三者評価を導入し、施設運営に反映しているか。		○			年間を通じて大きな苦情等は無かった。
		（2）第三者委員制度を活用しているか。		○			

令和3年度ふれあいの森保育園自己評価表

A　たいへんよい
B　よい
C　一部検討を要する
D　改善を要する

令和4年4月公表

項目		内　　容	評価 A	評価 B	評価 C	評価 D	備考
保育目標について		（1）保育目標は社会の要請や保護者の願いを反映しているか。	○				・職員会議やリーダー会議、フロア会議を活用し周知徹底を行った。
		（2）目標は、前年度の反省を生かしているか。		○			
		（3）目標は、全職員の共通理解を図っているか。		○			
保育について		（1）指導計画は乳幼児の実態に即して作成しているか。	○				・日々の子ども達の様子を確認しつつ、適切な援助を実施した。 ・子どもの興味・関心や成長を踏まえて教具・教材を提供した。
		（2）保育所保育指針に基づく、援助・支援を適切に行っているか。	○				
		（3）環境の構成を意識して保育や過程を常に工夫しているか。		○			
		（4）素材・用具を適切に活用しているか。		○			
		（5）評価結果を基に、保育の改善に努めているか。		○			
日・時・程		（1）１日の流れ（デイリープログラム）は現行でよいか。		○			
行事について		（1）行事の種類や実施回数は適切か。	○				子ども達とその保護者からのアンケートを行い、これにに基づき必要な改善を行っていく。
		（2）行事のねらいを計画や実施に十分生かしているか。		○			
		（3）乳児・幼児の活動範囲を明確にし、自主的、実践的な活動にしているか。		○			
		（4）計画・実施・評価・改善の体制をとっているか。		○			
		（5）保護者の願いや意見を取り入れているか。	○				
経営・組織	分掌・体制	（1）能率的、合理的な運営組織になっているか。	○				分掌の見直しにより、効率的かつ効果的な組織運営を行った。会議については内容、特に議題の見直しを図り一定の成果を得た。一方でフロア会議の回数や時間の確保については検討を要する。
		（2）職務内容が明確で、協働できる体制になっているか。		○			
		（3）職員の配置は適材・適所か。		○			
		（4）係や仕事の分担は適切か。		○			
	運営	（1）各種会議を適切かつ効率的に進めているか。		○			
		（2）職員相互がそれぞれ全体的立場を理解し、協力や助言を惜しむことなく施設の運営に関わっているか。		○			
		（3）打合せ回数、時間、内容は適切か。			○		
	クラス経営	（1）０-１歳と２-５歳のクラス経営は、保育目標に基づき行われているか。		○			
		（2）異年齢児及び同年齢児の効果的な活動の充実を図っているか。	○				
		（3）チーム保育を適切に行っているか。	○				
	保健・安全指導	（1）０-１歳と２-５歳の保健対策は適切に行われているか		○			
		（2）避難訓練・防犯訓練・交通安全指導を適切に実施しているか。	○				
		（3）健康・安全な生活に必要な習慣や態度育成のため、家庭への啓発をおこなっているか。		○			
		（4）乳幼児の安全確保のため、関係機関との連携を図っているか。		○			
	情報	（5）乳幼児や保護者に関する個人情報を適正に取り扱っているか。	○				
研修会・講習会について		（1）各種研修会、講習会への参加態勢の充実を図っているか。		○			Ｚｏｏｍ等によるオンライン研修を最大限に活用し、コロナ禍での制限の局限を図り、職員の資質及び識能の向上に資することができた。
		（2）各種研修会、講習会への参加について、職員のニーズを把握しているか。		○			
		（3）各種研修会、講習会での内容を所内に還元しているか。		○			
施設・設備		（1）施設・設備の安全点検を計画的に行っているか。		○			・随時修繕等を行うとともに、専門業者に依頼し遊具等の安全点検を行った。 ・教具・教材の整理・保管に努めた。
		（2）遊具・用具等を活用しやすいように整理・保管しているか。		○			
		（3）不審者等に対応する周到な配慮を行っているか。		○			
		（4）掲示板、掲示場所等を適切かつ効果的に活用しているか。		○			
出納・経理		（1）各種会計を適正かつ適切に処理しているか。	○				合規適正に処理を行った。
開かれた保育所づくり	施設間交流・連携	（1）他施設等と交流は、保育目標や課題に沿ったものになっているか。			○		・コロナウイルス感染症の影響があり、交流、参観、開放等は一部を制限した。 ・園見学は随時受付し実施した。 ・関係機関との緊密な連携を図った。
		（2）他施設等の幼児と触れ合うことで、幼児が楽しく過ごし、充実感を味わうことができるような配慮や援助・支援を行っているか。			○		
		（3）保育者同士が合同研修を行い、互いの保育に対しての理解を深め援助についての共通理解を図っているか。。		○			
		（4）参観に参加するなどして、小学校の教育を理解しているか。			○		
		（5）日常的に情報を交換し、交流活動に生かしているか。		○			
	地域との連携	（1）保護者以外も対象にした参観日等を設定しているか。		○			
		（2）幼児の興味や関心に基づいて、地域社会・その他の施設と交流しているか。		○			
		（3）地域の行事に積極的に参加し、地域の文化や生活に触れているか。			○		
	子育て支援の推進	（1）地域の子育てセンターとして、園庭や保育室等を開放しているか。			○		
		（2）「子育てについて」など、保護者を対象とした学習の機会を設定しているか。		○			
		（3）職員による育児に係る「子育て相談」は充実しているか。		○			
		（4）医療機関、児童相談所等の専門機関と連携をとり、保護者にとって必要な情報を提供しているか。	○				
	情報の発信	（1）保育所だより・クラス通信、ホームページ等で、施設の情報を発信しているか。	○				
		（2）行事や子育て支援事業等を地域の連絡会や児童施設、小学校に対して周知しているか			○		
	外部評価	（1）第三者評価を導入し、施設運営に反映しているか。		○			
		（2）第三者委員制度を活用しているか。		○			

令和３年度　かがやきの森こども園　自己評価表

評価区分　⇒　A：大変良い　　B：良い　　C：一部検討を要する　　D：改善を要する　　令和４年4月公表

項目		内　　容	評価　（該当する区分に〇印）				備考
			A	B	C	D	
保育目標について		（1）保育目標は社会の要請や保護者の願いを反映しているか。		〇			年度当初に「かがやきの森こども園の目指すもの」として園の目標を周知し、職員会議やリーダー会議、フロア会議を定期的に開催することにより徹底した。
		（2）目標は、前年度の反省を生かしているか。		〇			
		（3）目標は、全職員の共通理解を図っているか。		〇			
保育について		（1）指導計画は乳幼児の実態に即して作成しているか。		〇			保育所保育指針に沿って立案した全体的な計画、月案を基に、フロアの現状に沿った週案を計画した。また、「共通理解」ファイルを活用し日々の動きを共通するとともに、環境の構成や教具教材の提供を行った。特に２か月に一度、保育教諭による自作教具教材の研究もできた。
		（2）保育所保育指針に基づく、援助・支援を適切に行っているか。		〇			
		（3）環境の構成を意識して保育や過程を常に工夫しているか。		〇			
		（4）素材・用具を適切に活用しているか。	〇				
		（5）評価結果を基に、保育の改善に努めているか。		〇			
日・時・程		（1）１日の流れ（デイリープログラム）は現行でよいか。		〇			
行事について		（1）行事の種類や実施回数は適切か。			〇		新型コロナウィルス感染症の影響を受けたが、感染拡大ピーク縮小の期間を利用し、園児や保護者に喜ばれる行事の実施ができた。
		（2）行事のねらいを計画や実施に十分生かしているか。		〇			
		（3）乳児・幼児の活動範囲を明確にし、自主的、実践的な活動にしているか。		〇			
		（4）計画・実施・評価・改善の体制をとっているか。		〇			
		（5）保護者の願いや意見を取り入れているか。		〇			
経営・組織	分掌・体制	（1）能率的、合理的な運営組織になっているか。		〇			保育教諭の人材確保が厳しく、チーム保育を実践するために、職員配置の工夫を重ねたり、事務分掌の周知を図ったが実践につながらない部分があった。 異年齢での活動を主体としながら、適宜同年齢での活動を取り入れることで、子ども同士の関係性向上や発達課題への意識を促すことができた。
		（2）職務内容が明確で、協働できる体制になっているか。			〇		
		（3）職員の配置は適材・適所か。			〇		
		（4）係や仕事の分担は適切か。			〇		
	全体運営	（1）各種会議を適切かつ効率的に進めているか。		〇			
		（2）職員相互がそれぞれ全体的立場を理解し、協力や助言を惜しむことなく施設の運営に関わっているか。			〇		
		（3）打合せ回数、時間、内容は適切か。			〇		
	クラス運営	（1）０-１歳と２-５歳のフロアー運営は、保育目標に基づき行われているか。		〇			
		（2）異年齢児及び同年齢児の効果的な活動の充実を図っているか。		〇			
		（3）チーム保育を適切に行っているか。		〇			
	保健・安全指導	（1）０-１歳と２-５歳の保健対策は適切に行われているか		〇			
		（2）避難訓練・防犯訓練・交通安全指導を適切に実施しているか。		〇			
		（3）健康・安全な生活に必要な習慣や態度育成のため、家庭への啓発をおこなっているか。		〇			
		（4）乳幼児の安全確保のため、関係機関との連携を図っているか。		〇			
	情報	（5）乳幼児や保護者に関する個人情報を適正に取り扱っているか。		〇			
研修会・講習会について		（1）各種研修会、講習会への参加態勢の充実を図っているか。		〇			新型コロナウイルス感染症の影響もあったが、Webを活用したオンライン研修など積極的に受講した。
		（2）各種研修会、講習会への参加について、職員のニーズを把握しているか。		〇			
		（3）各種研修会、講習会での内容を所内に還元しているか。		〇			
施設・設備		（1）施設・設備の安全点検を計画的に行っているか。		〇			
		（2）遊具・用具等を活用しやすいように整理・保管しているか。		〇			
		（3）不審者等に対応する周到な配慮を行っているか。		〇			
		（4）掲示板、掲示場所等を適切かつ効果的に活用しているか。		〇			
出納・経理		（1）各種会計を適正かつ適切に処理しているか。		〇			
開かれた保育所づくり	施設間交流・連携	（1）他施設等と交流は、保育目標や課題に沿ったものになっているか。		〇			新型コロナウイルス感染症の影響により、他施設との交流が全く出来なかった。 また、地域や外部の方との関りも出来ていない。 園見学対応については感染対策を徹底し、受け入れを行った。
		（2）他施設等の幼児と触れ合うことで、幼児が楽しく過ごし、充実感を味わうことができるような配慮や援助・支援を行っているか。		〇			
		（3）保育者同士が合同研修を行い、互いの保育に対しての理解を深め、援助についての共通理解を図っているか。。		〇			
		（4）会議や参観に参加するなどして、小学校と情報交換・交流し、小学校接続の取り組みを行っているか。		〇			
		（5）日常的に情報を交換し、交流活動に生かしているか。		〇			
	地域との連携	（1）保護者以外も対象にした園見学等を設定しているか。		〇			
		（2）幼児の興味や関心に基づいて、地域社会・その他の施設と交流しているか。			〇		
		（3）地域の行事に積極的に参加し、地域の文化や生活に触れているか。			〇		
	子育て支援の推進	（1）地域の子育てセンターとして、園庭や保育室等を開放しているか。			〇		
		（2）「子育てについて」など、保護者を対象とした学習の機会を設定しているか。		〇			
		（3）職員による育児に係る「子育て相談」は充実しているか。		〇			
		（4）医療機関、児童相談所等の専門機関と連携をとり、保護者にとって必要な情報を提供しているか。		〇			
	情報の発信	（1）保育所だより・クラス通信、ホームページ等で、施設の情報を発信しているか。		〇			
		（2）行事や子育て支援事業等を地域の連絡会や児童施設、小学校に対して周知しているか			〇		
	外部評価	（1）第三者評価を導入し、施設運営に反映しているか。			〇		令和2年度実施の第三者評価を利用し、フィードバックを行ったが、実践に結びつかなかった。
		（2）第三者委員制度を活用しているか。			〇		

令和3年度しきの森保育園自己評価表

A　たいへんよい
B　よい
C　一部検討を要する
D　改善を要する

令和4年4月公表

項目		内　　容	評価 A	評価 B	評価 C	評価 D	備考
保育目標について		（1）保育目標は社会の要請や保護者の願いを反映しているか。		○			職員会議、リーダー会議、フロア会議や各種文書回覧等様々な方法で職員間の共通理解を図った。
		（2）目標は、前年度の反省を生かしているか。		○			
		（3）目標は、全職員の共通理解を図っているか。		○			
保育について		（1）指導計画は乳幼児の実態に即して作成しているか。	○				保育所保育指針に沿って立案した全体的な計画、月案を基に、よりフロアの実態に即して週案を立案、それを実践し、日々振り返りを行いながら子ども達の姿に合わせて環境構成、教具教材を提供した。
		（2）保育所保育指針に基づく、援助・支援を適切に行っているか。		○			
		（3）環境の構成を意識して保育や過程を常に工夫しているか。		○			
		（4）素材・用具を適切に活用しているか。	○				
		（5）評価結果を基に、保育の改善に努めているか。		○			
日・時・程		（1）１日の流れ（デイリープログラム）は現行でよいか。	○				
行事について		（1）行事の種類や実施回数は適切か。	○				コロナウイルス感染症対策の影響を受け縮小や中止した行事が多かったが、その中でも感染症対策をとりながら工夫を重ね、充実した行事を行うことができた。
		（2）行事のねらいを計画や実施に十分生かしているか。	○				
		（3）乳児・幼児の活動範囲を明確にし、自主的、実践的な活動にしているか。		○			
		（4）計画・実施・評価・改善の体制をとっているか。	○				
		（5）保護者の願いや意見を取り入れているか。		○			
経営・組織	分掌・体制	（1）能率的、合理的な運営組織になっているか。		○			職務分担を明確化するとともに、職員で連携すべきところは協力しながら業務に取り組んでいる。 子ども達の発達過程に応じて保育環境や活動内容を考え、異年齢保育を中心としながらも同年齢児の活動も組み込むことで、より良い保育環境を作っている。 コロナウィルス感染症予防のための取組は、保護者等の協力も得ながら適時適切に行えたが、２度の休園となった。 安全面では、事故や怪我が相次ぎ発生したこともあり、委員会により毎月検証を行うほか、各種安全対策を徹底している。
		（2）職務内容が明確で、協働できる体制になっているか。	○				
		（3）職員の配置は適材・適所か。	○				
		（4）係や仕事の分担は適切か。		○			
	運営	（1）各種会議を適切かつ効率的に進めているか。	○				
		（2）職員相互がそれぞれ全体的立場を理解し、協力や助言を惜しむことなく施設の運営に関わっているか。		○			
		（3）打合せ回数、時間、内容は適切か。	○				
	クラス経営	（1）０-１歳と２-５歳のクラス経営は、保育目標に基づき行われているか。		○			
		（2）異年齢児及び同年齢児の効果的な活動の充実を図っているか。	○				
		（3）チーム保育を適切に行っているか。			○		
	保健・安全指導	（1）０-１歳と２-５歳の保健対策は適切に行われているか	○				
		（2）避難訓練・防犯訓練・交通安全指導を適切に実施しているか。	○				
		（3）健康・安全な生活に必要な習慣や態度育成のため、家庭への啓発をおこなっているか。		○			
		（4）乳幼児の安全確保のため、関係機関との連携を図っているか。		○			
	情報	（5）乳幼児や保護者に関する個人情報を適正に取り扱っているか。	○				
研修会・講習会について		（1）各種研修会、講習会への参加態勢の充実を図っているか。	○				新型コロナウィルスの影響によりオンライン研修を活用した。
		（2）各種研修会、講習会への参加について、職員のニーズを把握しているか。		○			
		（3）各種研修会、講習会での内容を所内に還元しているか。	○				
施設・設備		（1）施設・設備の安全点検を計画的に行っているか。	○				
		（2）遊具・用具等を活用しやすいように整理・保管しているか。		○			
		（3）不審者等に対応する周到な配慮を行っているか。		○			
		（4）掲示板、掲示場所等を適切かつ効果的に活用しているか。	○				
出納・経理		（1）各種会計を適正かつ適切に処理しているか。	○				
開かれた保育所づくり	施設間交流・連携	（1）他施設等と交流は、保育目標や課題に沿ったものになっているか。		○			本年度も、新型コロナウィルス感染症の影響により、保護者の参観や研修、他施設との交流等を控えるとともに、園庭公開などの地域との交流事業も中止した。
		（2）他施設等の幼児と触れ合うことで、幼児が楽しく過ごし、充実感を味わうことができるような配慮や援助・支援を行っているか。			○		
		（3）保育者同士が合同研修を行い、互いの保育に対しての理解を深め援助についての共通理解を図っているか。。			○		
		（4）参観に参加するなどして、小学校の教育を理解しているか。			○		
		（5）日常的に情報を交換し、交流活動に生かしているか。		○			
	地域との連携	（1）保護者以外も対象にした参観日等を設定しているか。			○		
		（2）幼児の興味や関心に基づいて、地域社会・その他の施設と交流しているか。			○		
		（3）地域の行事に積極的に参加し、地域の文化や生活に触れているか。			○		
	子育て支援の推進	（1）地域の子育てセンターとして、園庭や保育室等を開放しているか。			○		
		（2）「子育てについて」など、保護者を対象とした学習の機会を設定しているか。			○		
		（3）職員による育児に係る「子育て相談」は充実しているか。		○			
		（4）医療機関、児童相談所等の専門機関と連携をとり、保護者にとって必要な情報を提供しているか。		○			
	情報の発信	（1）保育所だより・クラス通信、ホームページ等で、施設の情報を発信しているか。	○				
		（2）行事や子育て支援事業等を地域の連絡会や児童施設、小学校に対して周知しているか		○			
	外部評価	（1）第三者評価を導入し、施設運営に反映しているか。	○				
		（2）第三者委員制度を活用しているか。	○				

令和3年度きらめきの森保育園自己評価表

A　たいへんよい
B　よい
C　一部検討を要する
D　改善を要する

令和４年4月公表

項目		内　　容	評価 A	評価 B	評価 C	評価 D	備考
保育目標について		（1）保育目標は社会の要請や保護者の願いを反映しているか。		○			職員会議やリーダー会議、フロア会議を活用し周知徹底を行った。
		（2）目標は、前年度の反省を生かしているか。		○			
		（3）目標は、全職員の共通理解を図っているか。		○			
保育について		（1）指導計画は乳幼児の実態に即して作成しているか。		○			日々の子ども達の様子を確認しつつ、適切な援助を実施した。 子どもが興味を持っている教具・教材を購入し提供した。
		（2）保育所保育指針に基づく、援助・支援を適切に行っているか。		○			
		（3）環境の構成を意識して保育や過程を常に工夫しているか。		○			
		（4）素材・用具を適切に活用しているか。	○				
		（5）評価結果を基に、保育の改善に努めているか。		○			
日・時・程		（1）１日の流れ（デイリープログラム）は現行でよいか。		○			
行事について		（1）行事の種類や実施回数は適切か。			○		新型コロナウイルスの影響により、多くの行事が自粛となってしまった。ウイルスの影響を考慮して行事を計画する
		（2）行事のねらいを計画や実施に十分生かしているか。		○			
		（3）乳児・幼児の活動範囲を明確にし、自主的、実践的な活動にしているか。		○			
		（4）計画・実施・評価・改善の体制をとっているか。		○			
		（5）保護者の願いや意見を取り入れているか。	○				
経営・組織	分掌・体制	（1）能率的、合理的な運営組織になっているか。		○			保育士の人数が年間を通じて十分な人数ではなかったが、子ども達と適切な距離を保ち、誉める保育を実践した。 ５歳時が２名と少なかったため、４歳時クラスと合同で遠足等の行事を行った。 大型遊具による骨折事故が発生してしまったため、園庭を使用する際の大人と子どもの人数を再度検討する。
		（2）職務内容が明確で、協働できる体制になっているか。		○			
		（3）職員の配置は適材・適所か。			○		
		（4）係や仕事の分担は適切か。			○		
	運営	（1）各種会議を適切かつ効率的に進めているか。		○			
		（2）職員相互がそれぞれ全体的立場を理解し、協力や助言を惜しむことなく施設の運営に関わっているか。		○			
		（3）打合せ回数、時間、内容は適切か。	○				
	クラス経営	（1）０-１歳と２-５歳のクラス経営は、保育目標に基づき行われているか。	○				
		（2）異年齢児及び同年齢児の効果的な活動の充実を図っているか。		○			
		（3）チーム保育を適切に行っているか。	○				
	保健・安全指導	（1）０-１歳と２-５歳の保健対策は適切に行われているか			○		
		（2）避難訓練・防犯訓練・交通安全指導を適切に実施しているか。		○			
		（3）健康・安全な生活に必要な習慣や態度育成のため、家庭への啓発をおこなっているか。		○			
		（4）乳幼児の安全確保のため、関係機関との連携を図っているか。		○			
	情報	（5）乳幼児や保護者に関する個人情報を適正に取り扱っているか。	○				
研修会・講習会について		（1）各種研修会、講習会への参加態勢の充実を図っているか。		○			オンライン研修を活用した。 研修の成果を保育に反映する部分はまだまだできていない部分がある。
		（2）各種研修会、講習会への参加について、職員のニーズを把握しているか。	○				
		（3）各種研修会、講習会での内容を所内に還元しているか。			○		
施設・設備		（1）施設・設備の安全点検を計画的に行っているか。		○			怪我が発生しそうな箇所は事前に予防処置を講じ、機会がある度に修繕を行っている。
		（2）遊具・用具等を活用しやすいように整理・保管しているか。		○			
		（3）不審者等に対応する周到な配慮を行っているか。		○			
		（4）掲示板、掲示場所等を適切かつ効果的に活用しているか。	○				
出納・経理		（1）各種会計を適正かつ適切に処理しているか。		○			
開かれた保育所づくり	施設間交流・連携	（1）他施設等と交流は、保育目標や課題に沿ったものになっているか。			○		新型コロナウイルスの影響により、他施設との関わりがほとんど皆無であった。市内の保育所とは、直接交流する機会は少なかった。市内の同一法人内の保育園とは回数は少なかったが出来うる限りの交流を行った。 また、園外の外部の方との関わりは中学生の職場体験や園見学対応程度となってしまった。
		（2）他施設等の幼児と触れ合うことで、幼児が楽しく過ごし、充実感を味わうことができるような配慮や援助・支援を行っているか。			○		
		（3）保育者同士が合同研修を行い、互いの保育に対しての理解を深め援助についての共通理解を図っているか。。			○		
		（4）参観に参加するなどして、小学校の教育を理解しているか。			○		
		（5）日常的に情報を交換し、交流活動に生かしているか。		○			
	地域との連携	（1）保護者以外も対象にした参観日等を設定しているか。				○	
		（2）幼児の興味や関心に基づいて、地域社会・その他の施設と交流しているか。				○	
		（3）地域の行事に積極的に参加し、地域の文化や生活に触れているか。				○	
	子育て支援の推進	（1）地域の子育てセンターとして、園庭や保育室等を開放しているか。				○	
		（2）「子育てについて」など、保護者を対象とした学習の機会を設定しているか。				○	
		（3）職員による育児に係る「子育て相談」は充実しているか。		○			
		（4）医療機関、児童相談所等の専門機関と連携をとり、保護者にとって必要な情報を提供しているか。		○			
	情報の発信	（1）保育所だより・クラス通信、ホームページ等で、施設の情報を発信しているか。	○				
		（2）行事や子育て支援事業等を地域の連絡会や児童施設、小学校に対して周知しているか				○	
	外部評価	（1）第三者評価を導入し、施設運営に反映しているか。	○				年間を通じて大きな苦情等は無かった。
		（2）第三者委員制度を活用しているか。	○				

令和3年度こころの森保育園自己評価表

A　たいへんよい
B　よい
C　一部検討を要する
D　改善を要する

令和4年4月公表

項目		内　　容	評価 A	評価 B	評価 C	評価 D	備考
保育目標について		（1）保育目標は社会の要請や保護者の願いを反映しているか。		○			
		（2）目標は、前年度の反省を生かしているか。		○			
		（3）目標は、全職員の共通理解を図っているか。	○				
保育について		（1）指導計画は乳幼児の実態に即して作成しているか。		○			法人の保育方針に基づいて保育を行っているが、保育所保育方針に沿っているかどうかについては、職員の意識はあまりない。常に社会のニーズを考える必要があると感じる。
		（2）保育所保育指針に基づく、援助・支援を適切に行っているか。		○			
		（3）環境の構成を意識して保育や過程を常に工夫しているか。		○			
		（4）素材・用具を適切に活用しているか。		○			
		（5）評価結果を基に、保育の改善に努めているか。		○			
日・時・程		（1）１日の流れ（デイリープログラム）は現行でよいか。		○			
行事について		（1）行事の種類や実施回数は適切か。	○				コロナの関係で規模の縮小、参加人数の制限、中止せざるを得ない状況になった。
		（2）行事のねらいを計画や実施に十分生かしているか。		○			
		（3）乳児・幼児の活動範囲を明確にし、自主的、実践的な活動にしているか。		○			
		（4）計画・実施・評価・改善の体制をとっているか。		○			
		（5）保護者の願いや意見を取り入れているか。	○				
経営・組織	分掌・体制	（1）能率的、合理的な運営組織になっているか。	○				職員配置は、主任と確認しながら職員の意欲も考慮しながら、進めた。 常に「ありがとう。私がします。」の合言葉でお互いの輪を大切にする職場づくりを心がけた。途中退職がないのは生きがいのある働きやすい職場になっていると考えられる。
		（2）職務内容が明確で、協働できる体制になっているか。	○				
		（3）職員の配置は適材・適所か。	○				
		（4）係や仕事の分担は適切か。	○				
	運営	（1）各種会議を適切かつ効率的に進めているか。	○				
		（2）職員相互がそれぞれ全体的立場を理解し、協力や助言を惜しむことなく施設の運営に関わっているか。	○				
		（3）打合せ回数、時間、内容は適切か。	○				
	クラス経営	（1）０-１歳と２-５歳のクラス経営は、保育目標に基づき行われているか。		○			
		（2）異年齢児及び同年齢児の効果的な活動の充実を図っているか。		○			
		（3）チーム保育を適切に行っているか。		○			
	保健・安全指導	（1）０-１歳と２-５歳の保健対策は適切に行われているか		○			
		（2）避難訓練・防犯訓練・交通安全指導を適切に実施しているか。	○				
		（3）健康・安全な生活に必要な習慣や態度育成のため、家庭への啓発をおこなっているか。	○				
		（4）乳幼児の安全確保のため、関係機関との連携を図っているか。	○				
	情報	（5）乳幼児や保護者に関する個人情報を適正に取り扱っているか。	○				
研修会・講習会について		（1）各種研修会、講習会への参加態勢の充実を図っているか。	○				職員は積極的に参加する意欲があった。
		（2）各種研修会、講習会への参加について、職員のニーズを把握しているか。	○				
		（3）各種研修会、講習会での内容を所内に還元しているか。	○				
施設・設備		（1）施設・設備の安全点検を計画的に行っているか。	○				大型遊具の点検を今年から業者に依頼した。これまでは、設置した業者の無料点検だった。
		（2）遊具・用具等を活用しやすいように整理・保管しているか。	○				
		（3）不審者等に対応する周到な配慮を行っているか。	○				
		（4）掲示板、掲示場所等を適切かつ効果的に活用しているか。	○				
出納・経理		（1）各種会計を適正かつ適切に処理しているか。	○				適切な処理に努力している。
開かれた保育所づくり	施設間交流・連携	（1）他施設等と交流は、保育目標や課題に沿ったものになっているか。	○				小学校との積極的な交流をしていくことで、子どもの自信につながる。また、職員も接続期における子どもの保育やや指導に生かせると考える。 明治地区は地域の教育環境がそろっているので、積極的に活用することで子どもの保育の幅を広げることができると感じる。
		（2）他施設等の幼児と触れ合うことで、幼児が楽しく過ごし、充実感を味わうことができるような配慮や援助・支援を行っているか。			○		
		（3）保育者同士が合同研修を行い、互いの保育に対しての理解を深め援助についての共通理解を図っているか。。	○				
		（4）参観に参加するなどして、小学校の教育を理解しているか。				○	
		（5）日常的に情報を交換し、交流活動に生かしているか。		○			
	地域との連携	（1）保護者以外も対象にした参観日等を設定しているか。			○		
		（2）幼児の興味や関心に基づいて、地域社会・その他の施設と交流しているか。			○		
		（3）地域の行事に積極的に参加し、地域の文化や生活に触れているか。			○		
	子育て支援の推進	（1）地域の子育てセンターとして、園庭や保育室等を開放しているか。				○	
		（2）「子育てについて」など、保護者を対象とした学習の機会を設定しているか。		○			
		（3）職員による育児に係る「子育て相談」は充実しているか。			○		
		（4）医療機関、児童相談所等の専門機関と連携をとり、保護者にとって必要な情報を提供しているか。	○				
	情報の発信	（1）保育所だより・クラス通信、ホームページ等で、施設の情報を発信しているか。	○				
		（2）行事や子育て支援事業等を地域の連絡会や児童施設、小学校に対して周知しているか			○		
	外部評価	（1）第三者評価を導入し、施設運営に反映しているか。			○		来年は第3者評価を受けることが望ましい。
		（2）第三者委員制度を活用しているか。			○		

令和3年度あそびの森保育園自己評価表

A　たいへんよい
B　よい
C　一部検討を要する
D　改善を要する

令和4年4月公表

項目		内　　容	評価 A	評価 B	評価 C	評価 D	備考
保育目標について		（1）保育目標は社会の要請や保護者の願いを反映しているか。		○			・職員会議やリーダー会議、フロア会議を活用し周知徹底を行った。
		（2）目標は、前年度の反省を生かしているか。		○			
		（3）目標は、全職員の共通理解を図っているか。		○			
保育について		（1）指導計画は乳幼児の実態に即して作成しているか。		○			・日々の子ども達の様子を確認しつつ、適切な援助を実施した。散歩の回数を増やし、自然との関わりを多く行った。 ・子どもが興味を持っている教具・教材を適宜購入し提供した。
		（2）保育所保育指針に基づく、援助・支援を適切に行っているか。		○			
		（3）環境の構成を意識して保育や過程を常に工夫しているか。	○				
		（4）素材・用具を適切に活用しているか。	○				
		（5）評価結果を基に、保育の改善に努めているか。		○			
日・時・程		（1）１日の流れ（デイリープログラム）は現行でよいか。	○				
行事について		（1）行事の種類や実施回数は適切か。			○		・新型コロナウイルスの影響により、一部の行事が中止となってしまった。特に保護者会は一度も行う事ができず、園での様子を紙等で配布するにとどまった。
		（2）行事のねらいを計画や実施に十分生かしているか。		○			
		（3）乳児・幼児の活動範囲を明確にし、自主的、実践的な活動にしているか。		○			
		（4）計画・実施・評価・改善の体制をとっているか。		○			
		（5）保護者の願いや意見を取り入れているか。		○			
経営・組織	分掌・体制	（1）能率的、合理的な運営組織になっているか。	○				・保育士の人数が年間を通じて十分な人数ではなかったが、子ども達と適切な距離を保ち、誉める保育を実践した。 ・５歳時が７名となり、お泊り保育等の新しい行事を行った。 ・１歳児の月齢の高い子ども達を早い時期から幼児クラスで生活することにより、レベルの高い教具・教材に触れる事ができた。 ・園児において一部新型コロナウイルス陽性者が発生してしまった。 ・重大事故の発生は無かった。
		（2）職務内容が明確で、協働できる体制になっているか。	○				
		（3）職員の配置は適材・適所か。	○				
		（4）係や仕事の分担は適切か。		○			
	運営	（1）各種会議を適切かつ効率的に進めているか。	○				
		（2）職員相互がそれぞれ全体的立場を理解し、協力や助言を惜しむことなく施設の運営に関わっているか。		○			
		（3）打合せ回数、時間、内容は適切か。		○			
	クラス経営	（1）０-１歳と２-５歳のクラス経営は、保育目標に基づき行われているか。		○			
		（2）異年齢児及び同年齢児の効果的な活動の充実を図っているか。		○			
		（3）チーム保育を適切に行っているか。		○			
	保健・安全指導	（1）０-１歳と２-５歳の保健対策は適切に行われているか			○		
		（2）避難訓練・防犯訓練・交通安全指導を適切に実施しているか。	○				
		（3）健康・安全な生活に必要な習慣や態度育成のため、家庭への啓発をおこなっているか。		○			
		（4）乳幼児の安全確保のため、関係機関との連携を図っているか。		○			
	情報	（5）乳幼児や保護者に関する個人情報を適正に取り扱っているか。		○			
研修会・講習会について		（1）各種研修会、講習会への参加態勢の充実を図っているか。		○			・オンライン研修を活用した。 ・コロナで誉める保育研修に参加することができなかった。
		（2）各種研修会、講習会への参加について、職員のニーズを把握しているか。			○		
		（3）各種研修会、講習会での内容を所内に還元しているか。			○		
施設・設備		（1）施設・設備の安全点検を計画的に行っているか。		○			・怪我が発生しそうな箇所は事前に予防処置を講じ、機会がある度に修繕を行っている。
		（2）遊具・用具等を活用しやすいように整理・保管しているか。		○			
		（3）不審者等に対応する周到な配慮を行っているか。		○			
		（4）掲示板、掲示場所等を適切かつ効果的に活用しているか。		○			
出納・経理		（1）各種会計を適正かつ適切に処理しているか。	○				
開かれた保育所づくり	施設間交流・連携	（1）他施設等と交流は、保育目標や課題に沿ったものになっているか。				○	・新型コロナウイルスの影響により、他施設との関わりがほとんど皆無であった。市内の保育所とはメール等のやりとりはあったが、直接交流する機会はなかった。 ・今年度も園外の外部の方との関わりは園見学対応程度となってしまった。
		（2）他施設等の幼児と触れ合うことで、幼児が楽しく過ごし、充実感を味わうことができるような配慮や援助・支援を行っているか。			○		
		（3）保育者同士が合同研修を行い、互いの保育に対しての理解を深め援助についての共通理解を図っているか。。			○		
		（4）参観に参加するなどして、小学校の教育を理解しているか。			○		
		（5）日常的に情報を交換し、交流活動に生かしているか。			○		
	地域との連携	（1）保護者以外も対象にした参観日等を設定しているか。			○		
		（2）幼児の興味や関心に基づいて、地域社会・その他の施設と交流しているか。			○		
		（3）地域の行事に積極的に参加し、地域の文化や生活に触れているか。				○	
	子育て支援の推進	（1）地域の子育てセンターとして、園庭や保育室等を開放しているか。			○		
		（2）「子育てについて」など、保護者を対象とした学習の機会を設定しているか。		○			
		（3）職員による育児に係る「子育て相談」は充実しているか。		○			
		（4）医療機関、児童相談所等の専門機関と連携をとり、保護者にとって必要な情報を提供しているか。		○			
	情報の発信	（1）保育所だより・クラス通信、ホームページ等で、施設の情報を発信しているか。		○			
		（2）行事や子育て支援事業等を地域の連絡会や児童施設、小学校に対して周知しているか		○			
	外部評価	（1）第三者評価を導入し、施設運営に反映しているか。	○				・今年度第三者評価を実施し、利用者から高い評価を得た。 ・年間を通じて大きな苦情等は無かった。
		（2）第三者委員制度を活用しているか。		○			

令和３年度いずみの森保育園自己評価表

A　たいへんよい
B　よい
C　一部検討を要する
D　改善を要する

令和4年4月公表

項目		内　　容	評価 A	評価 B	評価 C	評価 D	備考
保育目標について		（1）保育目標は社会の要請や保護者の願いを反映しているか。		○			職員会議やフロア会議、リーダー会議において共有した。
		（2）目標は、前年度の反省を生かしているか。		○			
		（3）目標は、全職員の共通理解を図っているか。	○				
保育について		（1）指導計画は乳幼児の実態に即して作成しているか。		○			保育や環境構成について振り返りをおこない、改善に努めている。
		（2）保育所保育指針に基づく、援助・支援を適切に行っているか。	○				
		（3）環境の構成を意識して保育や過程を常に工夫しているか。		○			
		（4）素材・用具を適切に活用しているか。	○				
		（5）評価結果を基に、保育の改善に努めているか。		○			
日・時・程		（1）１日の流れ（デイリープログラム）は現行でよいか。		○			
行事について		（1）行事の種類や実施回数は適切か。			○		コロナ禍で行事の短縮、中止もあったが、なるべく実施するように工夫した。
		（2）行事のねらいを計画や実施に十分生かしているか。		○			
		（3）乳児・幼児の活動範囲を明確にし、自主的、実践的な活動にしているか。		○			
		（4）計画・実施・評価・改善の体制をとっているか。		○			
		（5）保護者の願いや意見を取り入れているか。		○			
経営・組織	分掌・体制	（1）能率的、合理的な運営組織になっているか。		○			業務の効率化に努めたが、コロナ禍の影響もあり、職員負担は増えた。そのため、打合せなどに十分な時間を確保できなかった。
		（2）職務内容が明確で、協働できる体制になっているか。		○			
		（3）職員の配置は適材・適所か。	○				
		（4）係や仕事の分担は適切か。		○			
	運営	（1）各種会議を適切かつ効率的に進めているか。	○				
		（2）職員相互がそれぞれ全体的立場を理解し、協力や助言を惜しむことなく施設の運営に関わっているか。		○			
		（3）打合せ回数、時間、内容は適切か。			○		
	クラス経営	（1）０-１歳と２-５歳のクラス経営は、保育目標に基づき行われているか。	○				
		（2）異年齢児及び同年齢児の効果的な活動の充実を図っているか。			○		
		（3）チーム保育を適切に行っているか。	○				
	保健・安全指導	（1）０-１歳と２-５歳の保健対策は適切に行われているか		○			
		（2）避難訓練・防犯訓練・交通安全指導を適切に実施しているか。		○			
		（3）健康・安全な生活に必要な習慣や態度育成のため、家庭への啓発をおこなっているか。		○			
		（4）乳幼児の安全確保のため、関係機関との連携を図っているか。		○			
	情報	（5）乳幼児や保護者に関する個人情報を適正に取り扱っているか。	○				
研修会・講習会について		（1）各種研修会、講習会への参加態勢の充実を図っているか。			○		オンライン研修に数回参加したが、充実を図ることはできなかった。
		（2）各種研修会、講習会への参加について、職員のニーズを把握しているか。		○			
		（3）各種研修会、講習会での内容を所内に還元しているか。		○			
施設・設備		（1）施設・設備の安全点検を計画的に行っているか。	○				
		（2）遊具・用具等を活用しやすいように整理・保管しているか。		○			
		（3）不審者等に対応する周到な配慮を行っているか。		○			
		（4）掲示板、掲示場所等を適切かつ効果的に活用しているか。	○				
出納・経理		（1）各種会計を適正かつ適切に処理しているか。	○				
開かれた保育所づくり	施設間交流・連携	（1）他施設等と交流は、保育目標や課題に沿ったものになっているか。			○		コロナ禍もあり、地域との交流はあまりできていない。特に、予定していた小学校との交流も実施できなかった。 関係機関との連携も中止になることが多く、市内保育園園長会をオンラインで実施し、情報交換することで、各園の運営の工夫が把握でき、自園の運営の参考にすることができた。
		（2）他施設等の幼児と触れ合うことで、幼児が楽しく過ごし、充実感を味わうことができるような配慮や援助・支援を行っているか。			○		
		（3）保育者同士が合同研修を行い、互いの保育に対しての理解を深め援助についての共通理解を図っているか。			○		
		（4）参観に参加するなどして、小学校の教育を理解しているか。		○			
		（5）日常的に情報を交換し、交流活動に生かしているか。			○		
	地域との連携	（1）保護者以外も対象にした参観日等を設定しているか。		○			
		（2）幼児の興味や関心に基づいて、地域社会・その他の施設と交流しているか。			○		
		（3）地域の行事に積極的に参加し、地域の文化や生活に触れているか。				○	
	子育て支援の推進	（1）地域の子育てセンターとして、園庭や保育室等を開放しているか。				○	
		（2）「子育てについて」など、保護者を対象とした学習の機会を設定しているか。			○		
		（3）職員による育児に係る「子育て相談」は充実しているか。			○		
		（4）医療機関、児童相談所等の専門機関と連携をとり、保護者にとって必要な情報を提供しているか。	○				
	情報の発信	（1）保育所だより・クラス通信、ホームページ等で、施設の情報を発信しているか。	○				
		（2）行事や子育て支援事業等を地域の連絡会や児童施設、小学校に対して周知しているか			○		
	外部評価	（1）第三者評価を導入し、施設運営に反映しているか。	○				年に1回第三者委員会を開いて情報共有している。
		（2）第三者委員制度を活用しているか。	○				

令和3年度しあわせの森保育園自己評価表

A　たいへんよい
B　よい
C　一部検討を要する
D　改善を要する

令和4年4月公表

項目		内　　容	評価 A	評価 B	評価 C	評価 D	備考
保育目標について		（1）保育目標は社会の要請や保護者の願いを反映しているか。		○			・毎月の職員会議で目標を決める、実施、振り返りのサイクルで実施した。
		（2）目標は、前年度の反省を生かしているか。		○			
		（3）目標は、全職員の共通理解を図っているか。		○			
保育について		（1）指導計画は乳幼児の実態に即して作成しているか。		○			・その時の子どもの様子を話ながら、環境整備に努めた。 ・子ども達の興味や関心に合わせて、活動内容を組み込むことが出来ていた。
		（2）保育所保育指針に基づく、援助・支援を適切に行っているか。			○		
		（3）環境の構成を意識して保育や過程を常に工夫しているか。	○				
		（4）素材・用具を適切に活用しているか。	○				
		（5）評価結果を基に、保育の改善に努めているか。		○			
日・時・程		（1）１日の流れ（デイリープログラム）は現行でよいか。		○			
行事について		（1）行事の種類や実施回数は適切か。		○			・新型コロナウイルスの影響もあり、保護者参加の行事は中止にしたり、規模を縮小しながら、その時々の状況を見ながら実施。その際も異年齢の子ども達の姿に関心を持っていただけるよう、動画配信で様子を伝えた。
		（2）行事のねらいを計画や実施に十分生かしているか。			○		
		（3）乳児・幼児の活動範囲を明確にし、自主的、実践的な活動にしているか。		○			
		（4）計画・実施・評価・改善の体制をとっているか。		○			
		（5）保護者の願いや意見を取り入れているか。		○			
経営・組織	分掌・体制	（1）能率的、合理的な運営組織になっているか。			○		・フロア会議や職員会議は適切に実施されていたが、委員会の活動を活発化させることができなかった。 ・情報伝達の組織化に課題があった。 ・毎月フロアや園全体の目標を決め、取り組み、その都度反省で振り返る時間を設けた。 ・年長児の姿に憧れをもったり、小さい子のお世話をする等、異年齢での関わりがよく見られた。 ・手洗い指導や歯磨き指導等実施し、どのような内容で行ったかを保護者にも周知した。
		（2）職務内容が明確で、協働できる体制になっているか。			○		
		（3）職員の配置は適材・適所か。		○			
		（4）係や仕事の分担は適切か。			○		
	運営	（1）各種会議を適切かつ効率的に進めているか。			○		
		（2）職員相互がそれぞれ全体的立場を理解し、協力や助言を惜しむことなく施設の運営に関わっているか。		○			
		（3）打合せ回数、時間、内容は適切か。			○		
	クラス経営	（1）０-１歳と２-５歳のクラス経営は、保育目標に基づき行われているか。		○			
		（2）異年齢児及び同年齢児の効果的な活動の充実を図っているか。		○			
		（3）チーム保育を適切に行っているか。			○		
	保健・安全指導	（1）０-１歳と２-５歳の保健対策は適切に行われているか		○			
		（2）避難訓練・防犯訓練・交通安全指導を適切に実施しているか。	○				
		（3）健康・安全な生活に必要な習慣や態度育成のため、家庭への啓発をおこなっているか。		○			
		（4）乳幼児の安全確保のため、関係機関との連携を図っているか。		○			
	情報	（5）乳幼児や保護者に関する個人情報を適正に取り扱っているか。		○			
研修会・講習会について		（1）各種研修会、講習会への参加態勢の充実を図っているか。			○		・コロナ等で営める保育研修に参加することができなかったが、近隣園との互見研修などを主任中心で実施した。
		（2）各種研修会、講習会への参加について、職員のニーズを把握しているか。		○			
		（3）各種研修会、講習会での内容を所内に還元しているか。		○			
施設・設備		（1）施設・設備の安全点検を計画的に行っているか。		○			・危険個所はすぐに修繕し、また園庭のチェック表を基に常時点検を実施した。 ・掲示板は常時新しい情報を掲示し活用した。
		（2）遊具・用具等を活用しやすいように整理・保管しているか。		○			
		（3）不審者等に対応する周到な配慮を行っているか。		○			
		（4）掲示板、掲示場所等を適切かつ効果的に活用しているか。		○			
出納・経理		（1）各種会計を適正かつ適切に処理しているか。		○			
開かれた保育所づくり	施設間交流・連携	（1）他施設等と交流は、保育目標や課題に沿ったものになっているか。		○			・新型コロナウイルス影響もあったが、近隣園と合同で近所の農園に行き、芋植えや収穫など行うことができた。 ・開園当初より、近所のお花屋さんへ誕生児が買い物に行く等、地域との交流を図っている。 ・連絡帳やおたよりに加えて、今年度は動画配信を行い、子どもや活動の様子を配信し、保育の見える化に努めた。 ・園見学に来園された際は、保育について伝えたり、そこでの子育て相談に応じるようにしているが、園庭や施設の開放などは実施出来ていない。
		（2）他施設等の幼児と触れ合うことで、幼児が楽しく過ごし、充実感を味わうことができるような配慮や援助・支援を行っているか。		○			
		（3）保育者同士が合同研修を行い、互いの保育に対しての理解を深め援助についての共通理解を図っているか。。			○		
		（4）参観に参加するなどして、小学校の教育を理解しているか。			○		
		（5）日常的に情報を交換し、交流活動に生かしているか。		○			
	地域との連携	（1）保護者以外も対象にした参観日等を設定しているか。		○			
		（2）幼児の興味や関心に基づいて、地域社会・その他の施設と交流しているか。		○			
		（3）地域の行事に積極的に参加し、地域の文化や生活に触れているか。		○			
	子育て支援の推進	（1）地域の子育てセンターとして、園庭や保育室等を開放しているか。				○	
		（2）「子育てについて」など、保護者を対象とした学習の機会を設定しているか。			○		
		（3）職員による育児に係る「子育て相談」は充実しているか。			○		
		（4）医療機関、児童相談所等の専門機関と連携をとり、保護者にとって必要な情報を提供しているか。			○		
	情報の発信	（1）保育所だより・クラス通信、ホームページ等で、施設の情報を発信しているか。	○				
		（2）行事や子育て支援事業等を地域の連絡会や児童施設、小学校に対して周知しているか			○		
	外部評価	（1）第三者評価を導入し、施設運営に反映しているか。	○				・令和3年度に第三者評価実施。 評価結果を真摯に受け止め、改善点を　職員間で共有し、実施に取り組んだ。
		（2）第三者委員制度を活用しているか。		○			

令和3年度ひかりの森保育園自己評価表

A　たいへんよい
B　よい
C　一部検討を要する
D　改善を要する

令和4年4月公表

項目		内　　容	評価 A	評価 B	評価 C	評価 D	備考
保育目標について		（1）保育目標は社会の要請や保護者の願いを反映しているか。	○				前年度の反省を活かしつつ、目標に関しては、職員会議やフロア会議を活用し周知徹底に務め共通理解を図った。
		（2）目標は、前年度の反省を生かしているか。	○				
		（3）目標は、全職員の共通理解を図っているか。		○			
保育について		（1）指導計画は乳幼児の実態に即して作成しているか。	○				指導計画については、フロアーの職員のみにならず、全職員が把握できるよう可視化した。計画を見ながら個別に対応し保育を行った。 日々、整理整頓に心がけ園児が過ごしやすい環境づくりに心がけた。 教材教具は発達にあったものを考えて提供している。
		（2）保育所保育指針に基づく、援助・支援を適切に行っているか。	○				
		（3）環境の構成を意識して保育や過程を常に工夫しているか。	○				
		（4）素材・用具を適切に活用しているか。	○				
		（5）評価結果を基に、保育の改善に努めているか。	○				
日・時・程		（1）１日の流れ（デイリープログラム）は現行でよいか。		○			
行事について		（1）行事の種類や実施回数は適切か。			○		新型コロナウイルスの状況により行事を行ってきた。 保護者の参加なしで規模を縮小して開催したり、保護者の人数を制限した。企画案により、ねらいはしっかり立てて対応した。
		（2）行事のねらいを計画や実施に十分生かしているか。		○			
		（3）乳児・幼児の活動範囲を明確にし、自主的、実践的な活動にしているか。		○			
		（4）計画・実施・評価・改善の体制をとっているか。		○			
		（5）保護者の願いや意見を取り入れているか。		○			
経営・組織	分掌・体制	（1）能率的、合理的な運営組織になっているか。		○			職員一人ひとりが同じ方向を向いて保育ができるよう、フロアー会議や委員会活動を積極的に行いチームとして動くことで働きやすい環境づくり、仕事の分担、役割を明確にし業務の効率化に務めてきた。
		（2）職務内容が明確で、協働できる体制になっているか。	○				
		（3）職員の配置は適材・適所か。	○				
		（4）係や仕事の分担は適切か。	○				
	運営	（1）各種会議を適切かつ効率的に進めているか。	○				決められた時間の中で会議が行われるため 事前に資料を配付し、質問事項等は前もってできる体制にした。回数は適切である。
		（2）職員相互がそれぞれ全体的立場を理解し、協力や助言を惜しむことなく施設の運営に関わっているか。		○			
		（3）打合せ回数、時間、内容は適切か。		○			職員の配置や人数が適切で問題になるような怪我などはなかった。 コロナに関しての案件は看護師を中心に行うなど、関係機関とも密な連携を図った。また、避難訓練、防犯訓練とは別にSIDS訓練、アナフィラキシー訓練、けいれんの訓練、なども行った。
	クラス経営	（1）０-１歳と２-５歳のクラス経営は、保育目標に基づき行われているか。		○			
		（2）異年齢児及び同年齢児の効果的な活動の充実を図っているか。		○			
		（3）チーム保育を適切に行っているか。	○				
	保健・安全指導	（1）０-１歳と２-５歳の保健対策は適切に行われているか		○			
		（2）避難訓練・防犯訓練・交通安全指導を適切に実施しているか。	○				
		（3）健康・安全な生活に必要な習慣や態度育成のため、家庭への啓発をおこなっているか。		○			
		（4）乳幼児の安全確保のため、関係機関との連携を図っているか。		○			
	情報	（5）乳幼児や保護者に関する個人情報を適正に取り扱っているか。	○				
研修会・講習会について		（1）各種研修会、講習会への参加態勢の充実を図っているか。		○			コロナの影響で研修が中止になることが多かったが、参加できる研修は積極的に参加し、オンラインでの研修にも積極的に参加した。職員会議で共通理解をもった。
		（2）各種研修会、講習会への参加について、職員のニーズを把握しているか。		○			
		（3）各種研修会、講習会での内容を所内に還元しているか。		○			
施設・設備		（1）施設・設備の安全点検を計画的に行っているか。	○				毎月、安全委員を中心に園内外の点検を行っている。
		（2）遊具・用具等を活用しやすいように整理・保管しているか。	○				
		（3）不審者等に対応する周到な配慮を行っているか。	○				
		（4）掲示板、掲示場所等を適切かつ効果的に活用しているか。	○				
出納・経理		（1）各種会計を適正かつ適切に処理しているか。		○			法人からの指示で修正をおこなっている。
開かれた保育所づくり	施設間交流・連携	（1）他施設等と交流は、保育目標や課題に沿ったものになっているか。			○		新型コロナウイルスの影響により、他施設との交流や地域交流は全くなかった。 地域の未就児の園庭開放も行っていたが、コロナの影響で利用者がなかった。 保護者面談を行うことで子育てについて話ができた。保護者面談は今後も続けていきたい。 ホームページの更新ができてなかったので、次年度は見直しをしたい。
		（2）他施設等の幼児と触れ合うことで、幼児が楽しく過ごし、充実感を味わうことができるような配慮や援助・支援を行っているか。				○	
		（3）保育者同士が合同研修を行い、互いの保育に対しての理解を深め援助についての共通理解を図っているか。。			○		
		（4）参観に参加するなどして、小学校の教育を理解しているか。				○	
		（5）日常的に情報を交換し、交流活動に生かしているか。				○	
	地域との連携	（1）保護者以外も対象にした参観日等を設定しているか。				○	
		（2）幼児の興味や関心に基づいて、地域社会・その他の施設と交流しているか。				○	
		（3）地域の行事に積極的に参加し、地域の文化や生活に触れているか。				○	
	子育て支援の推進	（1）地域の子育てセンターとして、園庭や保育室等を開放しているか。		○			
		（2）「子育てについて」など、保護者を対象とした学習の機会を設定しているか。		○			
		（3）職員による育児に係る「子育て相談」は充実しているか。		○			
		（4）医療機関、児童相談所等の専門機関と連携をとり、保護者にとって必要な情報を提供しているか。	○				
	情報の発信	（1）保育所だより・クラス通信、ホームページ等で、施設の情報を発信しているか。	○				
		（2）行事や子育て支援事業等を地域の連絡会や児童施設、小学校に対して周知しているか				○	
	外部評価	（1）第三者評価を導入し、施設運営に反映しているか。				○	開園2年目なので今後受審予定。
		（2）第三者委員制度を活用しているか。	○				

令和3年度あしたの森保育園自己評価表

A　たいへんよい
B　よい
C　一部検討を要する
D　改善を要する

令和4年4月公表

項目		内　　容	評価 A	評価 B	評価 C	評価 D	備考
保育目標について		（1）保育目標は社会の要請や保護者の願いを反映しているか。		○			職員会議やリーダー会議、フロア会議を活用し周知徹底を行った。
		（2）目標は、前年度の反省を生かしているか。		○			
		（3）目標は、全職員の共通理解を図っているか。		○			
保育について		（1）指導計画は乳幼児の実態に即して作成しているか。		○			日々の子ども達の様子を確認しつつ、適切な援助を実施した。 子どもが興味を持っている教具・教材を購入し提供した。
		（2）保育所保育指針に基づく、援助・支援を適切に行っているか。		○			
		（3）環境の構成を意識して保育や過程を常に工夫しているか。		○			
		（4）素材・用具を適切に活用しているか。		○			
		（5）評価結果を基に、保育の改善に努めているか。		○			
日・時・程		（1）１日の流れ（デイリープログラム）は現行でよいか。		○			
行事について		（1）行事の種類や実施回数は適切か。	○				新型コロナウイルス感染症対策を行い、可能な限り実施。実施後の保護者アンケートでは満足度の高い回答が多くを占めた。
		（2）行事のねらいを計画や実施に十分生かしているか。		○			
		（3）乳児・幼児の活動範囲を明確にし、自主的、実践的な活動にしているか。		○			
		（4）計画・実施・評価・改善の体制をとっているか。		○			
		（5）保護者の願いや意見を取り入れているか。	○				
経営・組織	分掌・体制	（1）能率的、合理的な運営組織になっているか。		○			園長・主任・フロアリーダー同士が年間を通して適切な打合せ、意見交換が出来たこともあり、風通しの良い職場環境を作ることが出来た。その事が相乗効果を生み、保育内容も徐々に落ち着いてきた1年であった。
		（2）職務内容が明確で、協働できる体制になっているか。		○			
		（3）職員の配置は適材・適所か。	○				
		（4）係や仕事の分担は適切か。		○			
	運営	（1）各種会議を適切かつ効率的に進めているか。		○			
		（2）職員相互がそれぞれ全体的立場を理解し、協力や助言を惜しむことなく施設の運営に関わっているか。		○			
		（3）打合せ回数、時間、内容は適切か。	○				
	クラス経営	（1）０-１歳と２-５歳のクラス経営は、保育目標に基づき行われているか。		○			
		（2）異年齢児及び同年齢児の効果的な活動の充実を図っているか。		○			
		（3）チーム保育を適切に行っているか。		○			
	保健・安全指導	（1）０-１歳と２-５歳の保健対策は適切に行われているか		○			
		（2）避難訓練・防犯訓練・交通安全指導を適切に実施しているか。		○			
		（3）健康・安全な生活に必要な習慣や態度育成のため、家庭への啓発をおこなっているか。		○			
		（4）乳幼児の安全確保のため、関係機関との連携を図っているか。		○			
	情報	（5）乳幼児や保護者に関する個人情報を適正に取り扱っているか。	○				
研修会・講習会について		（1）各種研修会、講習会への参加態勢の充実を図っているか。		○			オンライン研修を活用した。 研修の成果を保育に反映する部分はまだまだできていない部分がある。
		（2）各種研修会、講習会への参加について、職員のニーズを把握しているか。			○		
		（3）各種研修会、講習会での内容を所内に還元しているか。			○		
施設・設備		（1）施設・設備の安全点検を計画的に行っているか。		○			屋上木製遊具での怪我が数件発生した。その後、発生しそうな箇所は防護カバー等をつけ、安全対策を行った。
		（2）遊具・用具等を活用しやすいように整理・保管しているか。		○			
		（3）不審者等に対応する周到な配慮を行っているか。		○			
		（4）掲示板、掲示場所等を適切かつ効果的に活用しているか。		○			
出納・経理		（1）各種会計を適正かつ適切に処理しているか。		○			
開かれた保育所づくり	施設間交流・連携	（1）他施設等と交流は、保育目標や課題に沿ったものになっているか。			○		新型コロナウイルスの影響により、他施設との関わりがほとんど皆無であった。市内の保育所とはメール等のやりとりはあったが、直接交流する機会はなかった。 また、園外の外部の方との関わりは園見学対応程度となってしまった。保護者支援という観点では年に1回の保護者面談以外にも、子育てに悩んでいる保護者へ積極的に声をかけ、面談を行った。 また、園内での活動の様子もおうちえんを利用し、定期的に動画配信を行い、好評を博した。
		（2）他施設等の幼児と触れ合うことで、幼児が楽しく過ごし、充実感を味わうことができるような配慮や援助・支援を行っているか。			○		
		（3）保育者同士が合同研修を行い、互いの保育に対しての理解を深め援助についての共通理解を図っているか。。			○		
		（4）参観に参加するなどして、小学校の教育を理解しているか。			○		
		（5）日常的に情報を交換し、交流活動に生かしているか。		○			
	地域との連携	（1）保護者以外も対象にした参観日等を設定しているか。			○		
		（2）幼児の興味や関心に基づいて、地域社会・その他の施設と交流しているか。			○		
		（3）地域の行事に積極的に参加し、地域の文化や生活に触れているか。			○		
	子育て支援の推進	（1）地域の子育てセンターとして、園庭や保育室等を開放しているか。			○		
		（2）「子育てについて」など、保護者を対象とした学習の機会を設定しているか。			○		
		（3）職員による育児に係る「子育て相談」は充実しているか。	○				
		（4）医療機関、児童相談所等の専門機関と連携をとり、保護者にとって必要な情報を提供しているか。		○			
	情報の発信	（1）保育所だより・クラス通信、ホームページ等で、施設の情報を発信しているか。		○			
		（2）行事や子育て支援事業等を地域の連絡会や児童施設、小学校に対して周知しているか		○			
	外部評価	（1）第三者評価を導入し、施設運営に反映しているか。		○			年間を通じて大きな苦情等は無かった。
		（2）第三者委員制度を活用しているか。		○			

令和3年度すこやかな森保育園自己評価表

A　たいへんよい
B　よい
C　一部検討を要する
D　改善を要する

令和4年4月公表

項目		内　　容	評価 A	評価 B	評価 C	評価 D	備考
保育目標について		（1）保育目標は社会の要請や保護者の願いを反映しているか。		○			フロア会議、職員会議及び文書回覧等様々な手段により共通理解を図った。
		（2）目標は、前年度の反省を生かしているか。		○			
		（3）目標は、全職員の共通理解を図っているか。		○			
保育について		（1）指導計画は乳幼児の実態に即して作成しているか。	○				保育所保育指針に沿って立案した全体的な計画、月案を基に、フロアの現状に沿った週案を計画した。また、日々振り返りを行いながら環境の構成や教具教材の提供を行った。
		（2）保育所保育指針に基づく、援助・支援を適切に行っているか。	○				
		（3）環境の構成を意識して保育や過程を常に工夫しているか。	○				
		（4）素材・用具を適切に活用しているか。		○			
		（5）評価結果を基に、保育の改善に努めているか。		○			
日・時・程		（1）１日の流れ（デイリープログラム）は現行でよいか。		○			
行事について		（1）行事の種類や実施回数は適切か。	○				コロナウイルスに大きく影響されたが、実施要領の変更や中止した行事に替わるイベントの企画等、様々な工夫を凝らして各種行事を計画、実施した。昨年度のアンケートによる保護者からの意見を参考に改善を図り、より良い行事となるよう努めた。日々の保育を大切にしつつ子どもたちの思いを活かした行事を計画していきたい。
		（2）行事のねらいを計画や実施に十分生かしているか。		○			
		（3）乳児・幼児の活動範囲を明確にし、自主的、実践的な活動にしているか。		○			
		（4）計画・実施・評価・改善の体制をとっているか。		○			
		（5）保護者の願いや意見を取り入れているか。	○				
経営・組織	分掌・体制	（1）能率的、合理的な運営組織になっているか。		○			職員間で協力しながら日々の保育や各種業務を実施した。一方で、協力的な職員へ仕事量の偏りが見られた。一部連携が不十分な面もあったため、コミュニケーションを密にし、園全体での連携を強化する。
		（2）職務内容が明確で、協働できる体制になっているか。		○			
		（3）職員の配置は適材・適所か。		○			
		（4）係や仕事の分担は適切か。			○		
	運営	（1）各種会議を適切かつ効率的に進めているか。			○		各種会議の場で経験年数によらず、どの職員も意見を言いやすい雰囲気や環境作りを心掛けた。できる限り共有しようとするために時間がかかりすぎてしまうこともあるため、簡潔かつ正確に伝える事を心掛ける。次年度はより広い視野・視点で物事を考えられるよう促していく。
		（2）職員相互がそれぞれ全体的立場を理解し、協力や助言を惜しむことなく施設の運営に関わっているか。		○			
		（3）打合せ回数、時間、内容は適切か。			○		
	クラス経営	（1）０-１歳と２-５歳のクラス経営は、保育目標に基づき行われているか。		○			職員間で話し合い、異年齢保育を中心としつつ、年齢や発達に合わせた保育や活動を取り入れた。
		（2）異年齢児及び同年齢児の効果的な活動の充実を図っているか。	○				
		（3）チーム保育を適切に行っているか。		○			
	保健・安全指導	（1）０-１歳と２-５歳の保健対策は適切に行われているか	○				新型コロナウイルスを含めた感染症等の予防及び拡大防止のための取り組みを実施した。
		（2）避難訓練・防犯訓練・交通安全指導を適切に実施しているか。		○			
		（3）健康・安全な生活に必要な習慣や態度育成のため、家庭への啓発をおこなっているか。	○				
		（4）乳幼児の安全確保のため、関係機関との連携を図っているか。		○			
	情報	（5）乳幼児や保護者に関する個人情報を適正に取り扱っているか。	○				
研修会・講習会について		（1）各種研修会、講習会への参加態勢の充実を図っているか。	○				コロナウイルスの影響もあり一部研修は中止となったが、オンラインでの研修に参加した。
		（2）各種研修会、講習会への参加について、職員のニーズを把握しているか。		○			
		（3）各種研修会、講習会での内容を所内に還元しているか。		○			
施設・設備		（1）施設・設備の安全点検を計画的に行っているか。	○				不審者対応の訓練が行えていないので、警察署の協力を仰ぎ来年度に計画する。
		（2）遊具・用具等を活用しやすいように整理・保管しているか。	○				
		（3）不審者等に対応する周到な配慮を行っているか。			○		
		（4）掲示板、掲示場所等を適切かつ効果的に活用しているか。		○			
出納・経理		（1）各種会計を適正かつ適切に処理しているか。		○			
開かれた保育所づくり	施設間交流・連携	（1）他施設等と交流は、保育目標や課題に沿ったものになっているか。					コロナウイルスの影響もあり、他施設との交流はできなかったため、一部評価なし。
		（2）他施設等の幼児と触れ合うことで、幼児が楽しく過ごし、充実感を味わうことができるような配慮や援助・支援を行っているか。					
		（3）保育者同士が合同研修を行い、互いの保育に対しての理解を深め援助についての共通理解を図っているか。		○			オンラインでの法人内主任会や小平市私立園長会主菜の主任会を活用し、保育に関わる意見交換を行った。現場へ活かせるように共有していきたい。
		（4）参観に参加するなどして、小学校の教育を理解しているか。					
		（5）日常的に情報を交換し、交流活動に生かしているか。		○			
	地域との連携	（1）保護者以外も対象にした参観日等を設定しているか。					コロナウイルスの影響もあり、地域交流はできなかったため評価なし。
		（2）幼児の興味や関心に基づいて、地域社会・その他の施設と交流しているか。					
		（3）地域の行事に積極的に参加し、地域の文化や生活に触れているか。					
	子育て支援の推進	（1）地域の子育てセンターとして、園庭や保育室等を開放しているか。					コロナウイルスの影響もあり、他機関との交流はできなかったため、一部評価なし。 育児講座を企画した。 保護者からの要望等に応じて面談の時間を設定する等の対応をした。
		（2）「子育てについて」など、保護者を対象とした学習の機会を設定しているか。		○			
		（3）職員による育児に係る「子育て相談」は充実しているか。		○			
		（4）医療機関、児童相談所等の専門機関と連携をとり、保護者にとって必要な情報を提供しているか。		○			
	情報の発信	（1）保育所だより・クラス通信、ホームページ等で、施設の情報を発信しているか。	○				在園の家庭には情報を発信していたが、外部への発信は積極的には行っていなかった。他園での取り組みを参考にしつつ可能な範囲で取り組んでいく。
		（2）行事や子育て支援事業等を地域の連絡会や児童施設、小学校に対して周知しているか			○		
	外部評価	（1）第三者評価を導入し、施設運営に反映しているか。					令和2年4月1日開園のため第三者評価は評価なし。
		（2）第三者委員制度を活用しているか。		○			

令和3年度あかつきの森保育園自己評価表

A　たいへんよい
B　よい
C　一部検討を要する
D　改善を要する

令和４年4月公表

項目		内　　容	評価 A	評価 B	評価 C	評価 D	備考
保育目標について		（1）保育目標は社会の要請や保護者の願いを反映しているか。		○			職員会議、リーダー会議、フロア会議や各種文書回覧等様々な方法で職員間の共通理解の醸成を図った。
		（2）目標は、前年度の反省を生かしているか。					
		（3）目標は、全職員の共通理解を図っているか。	○				
保育について		（1）指導計画は乳幼児の実態に即して作成しているか。	○				保育所保育指針に沿って立案した全体的な計画、月案を基に、よりフロアの実態に即して週案を立案、それを実践し、日々振り返りを行いながら子ども達の姿に合わせて環境構成、教具教材を提供した。来年度も引き続き行う。
		（2）保育所保育指針に基づく、援助・支援を適切に行っているか。		○			
		（3）環境の構成を意識して保育や過程を常に工夫しているか。	○				
		（4）素材・用具を適切に活用しているか。	○				
		（5）評価結果を基に、保育の改善に努めているか。		○			
日・時・程		（1）１日の流れ（デイリープログラム）は現行でよいか。	○				
行事について		（1）行事の種類や実施回数は適切か。		○			より子ども達の思いに寄り添えるように、日々の保育を大切にし、子ども達の声や思いを行事に活かせるようにする。
		（2）行事のねらいを計画や実施に十分生かしているか。	○				
		（3）乳児・幼児の活動範囲を明確にし、自主的、実践的な活動にしているか。		○			
		（4）計画・実施・評価・改善の体制をとっているか。	○				
		（5）保護者の願いや意見を取り入れているか。	○				
経営・組織	分掌・体制	（1）能率的、合理的な運営組織になっているか。	○				職務分担を明確化するとともに、不足部分は職員間で協力し補完した。 職員間の連携は来年度の課題
		（2）職務内容が明確で、協働できる体制になっているか。		○			
		（3）職員の配置は適材・適所か。		○			
		（4）係や仕事の分担は適切か。		○			
	運営	（1）各種会議を適切かつ効率的に進めているか。	○				会議の進め方を職員に教育しながら行うことで、回を重ねる毎により効率的かつ効果的な会議となった。職員一人一人が当事者意識を持って、より全体的立場を理解し行動できように指導をしていく。
		（2）職員相互がそれぞれ全体的立場を理解し、協力や助言を惜しむことなく施設の運営に関わっているか。		○			
		（3）打合せ回数、時間、内容は適切か。	○				
	クラス経営	（1）０-１歳と２-５歳のクラス経営は、保育目標に基づき行われているか。	○				子ども達の発達過程に応じて保育環境や活動内容を考え、異年齢保育を中心としながらも同年齢児の活動を組み込むことでより良い発達を援助した。
		（2）異年齢児及び同年齢児の効果的な活動の充実を図っているか。	○				
		（3）チーム保育を適切に行っているか。		○			
	保健・安全指導	（1）０-１歳と２-５歳の保健対策は適切に行われているか	○				感染症等拡大防止のための取組は適時適切に行えた。 防犯訓練は満足のいくものができなかったため、来年度より効果的な訓練を追求する。
		（2）避難訓練・防犯訓練・交通安全指導を適切に実施しているか。		○			
		（3）健康・安全な生活に必要な習慣や態度育成のため、家庭への啓発をおこなっているか。		○			
		（4）乳幼児の安全確保のため、関係機関との連携を図っているか。		○			
	情報	（5）乳幼児や保護者に関する個人情報を適正に取り扱っているか。	○				
研修会・講習会について		（1）各種研修会、講習会への参加態勢の充実を図っているか。		○			本年度は新型コロナウィルスの影響により研修機会が少なかったが、オンライン研修への参加など可能な範囲で研修に参加した。
		（2）各種研修会、講習会への参加について、職員のニーズを把握しているか。		○			
		（3）各種研修会、講習会での内容を所内に還元しているか。	○				
施設・設備		（1）施設・設備の安全点検を計画的に行っているか。	○				不審者対応訓練が満足いくものができなかったため、来年度より効果的な訓練を追求する。
		（2）遊具・用具等を活用しやすいように整理・保管しているか。		○			
		（3）不審者等に対応する周到な配慮を行っているか。			○		
		（4）掲示板、掲示場所等を適切かつ効果的に活用しているか。	○				
出納・経理		（1）各種会計を適正かつ適切に処理しているか。	○				
開かれた保育所づくり	施設間交流・連携	（1）他施設等と交流は、保育目標や課題に沿ったものになっているか。					本年度は、新型コロナウィルスの影響により他施設等との交流はできなかったた、評価不能
		（2）他施設等の幼児と触れ合うことで、幼児が楽しく過ごし、充実感を味わうことができるような配慮や援助・支援を行っているか。					
		（3）保育者同士が合同研修を行い、互いの保育に対しての理解を深め援助についての共通理解を図っているか。。					
		（4）参観に参加するなどして、小学校の教育を理解しているか。					
		（5）日常的に情報を交換し、交流活動に生かしているか。					
	地域との連携	（1）保護者以外も対象にした参観日等を設定しているか。					同　上
		（2）幼児の興味や関心に基づいて、地域社会・その他の施設と交流しているか。					
		（3）地域の行事に積極的に参加し、地域の文化や生活に触れているか。					
	子育て支援の推進	（1）地域の子育てセンターとして、園庭や保育室等を開放しているか。					同　上
		（2）「子育てについて」など、保護者を対象とした学習の機会を設定しているか。					
		（3）職員による育児に係る「子育て相談」は充実しているか。					
		（4）医療機関、児童相談所等の専門機関と連携をとり、保護者にとって必要な情報を提供しているか。		○			
	情報の発信	（1）保育所だより・クラス通信、ホームページ等で、施設の情報を発信しているか。	○				在園児家庭に対する情報発信は積極的に行っているが、外部に対しては消極的であった。他機関との連携、子育て支援の観点から、余力を見ながら今後は行っていく。
		（2）行事や子育て支援事業等を地域の連絡会や児童施設、小学校に対して周知しているか				○	
	外部評価	（1）第三者評価を導入し、施設運営に反映しているか。					
		（2）第三者委員制度を活用しているか。	○				

令和3年度げんきな森保育園自己評価表

A　たいへんよい
B　よい
C　一部検討を要する
D　改善を要する

令和4年4月公表

項目		内　　容	評価 A	評価 B	評価 C	評価 D	備考
保育目標について		（1）保育目標は社会の要請や保護者の願いを反映しているか。		○			・（2）は今年度開園のため該当なし。
		（2）目標は、前年度の反省を生かしているか。					
		（3）目標は、全職員の共通理解を図っているか。		○			
保育について		（1）指導計画は乳幼児の実態に即して作成しているか。	○				・園児一人ひとりの個性を尊重し、主体的に取り組めるよう環境設定をおこなった。 ・職員間でのミーティングにおいては共通理解の徹底を図り保育の改善に努めた。
		（2）保育所保育指針に基づく、援助・支援を適切に行っているか。		○			
		（3）環境の構成を意識して保育や過程を常に工夫しているか。		○			
		（4）素材・用具を適切に活用しているか。		○			
		（5）評価結果を基に、保育の改善に努めているか。	○				
日・時・程		（1）１日の流れ（デイリープログラム）は現行でよいか。		○			
行事について		（1）行事の種類や実施回数は適切か。			○		・新型コロナウイルス感染症の影響により、一部の行事が中止となってしまったが、動画配信など可能な限りで工夫をし実施をした。
		（2）行事のねらいを計画や実施に十分生かしているか。		○			
		（3）乳児・幼児の活動範囲を明確にし、自主的、実践的な活動にしているか。		○			
		（4）計画・実施・評価・改善の体制をとっているか。		○			
		（5）保護者の願いや意見を取り入れているか。		○			
経営・組織	分掌・体制	（1）能率的、合理的な運営組織になっているか。		○			
		（2）職務内容が明確で、協働できる体制になっているか。		○			
		（3）職員の配置は適材・適所か。	○				
		（4）係や仕事の分担は適切か。		○			
	運営	（1）各種会議を適切かつ効率的に進めているか。	○				
		（2）職員相互がそれぞれ全体的立場を理解し、協力や助言を惜しむことなく施設の運営に関わっているか。	○				
		（3）打合せ回数、時間、内容は適切か。	○				
	クラス経営	（1）０-１歳と２-５歳のクラス経営は、保育目標に基づき行われているか。		○			
		（2）異年齢児及び同年齢児の効果的な活動の充実を図っているか。		○			
		（3）チーム保育を適切に行っているか。		○			
	保健・安全指導	（1）０-１歳と２-５歳の保健対策は適切に行われているか		○			
		（2）避難訓練・防犯訓練・交通安全指導を適切に実施しているか。	○				
		（3）健康・安全な生活に必要な習慣や態度育成のため、家庭への啓発をおこなっているか。		○			
		（4）乳幼児の安全確保のため、関係機関との連携を図っているか。		○			
	情報	（5）乳幼児や保護者に関する個人情報を適正に取り扱っているか。		○			
研修会・講習会について		（1）各種研修会、講習会への参加態勢の充実を図っているか。		○			・オンライン研修を活用した。
		（2）各種研修会、講習会への参加について、職員のニーズを把握しているか。		○			
		（3）各種研修会、講習会での内容を所内に還元しているか。			○		
施設・設備		（1）施設・設備の安全点検を計画的に行っているか。		○			
		（2）遊具・用具等を活用しやすいように整理・保管しているか。		○			
		（3）不審者等に対応する周到な配慮を行っているか。	○				
		（4）掲示板、掲示場所等を適切かつ効果的に活用しているか。	○				
出納・経理		（1）各種会計を適正かつ適切に処理しているか。	○				
開かれた保育所づくり	施設間交流・連携	（1）他施設等と交流は、保育目標や課題に沿ったものになっているか。			○		・新型コロナウイルス感染症の影響により他施設等との交流の場がほとんどもてなかった。
		（2）他施設等の幼児と触れ合うことで、幼児が楽しく過ごし、充実感を味わうことができるような配慮や援助・支援を行っているか。			○		
		（3）保育者同士が合同研修を行い、互いの保育に対しての理解を深め援助についての共通理解を図っているか。。			○		
		（4）参観に参加するなどして、小学校の教育を理解しているか。			○		
		（5）日常的に情報を交換し、交流活動に生かしているか。			○		
	地域との連携	（1）保護者以外も対象にした参観日等を設定しているか。			○		
		（2）幼児の興味や関心に基づいて、地域社会・その他の施設と交流しているか。			○		
		（3）地域の行事に積極的に参加し、地域の文化や生活に触れているか。			○		
	子育て支援の推進	（1）地域の子育てセンターとして、園庭や保育室等を開放しているか。			○		
		（2）「子育てについて」など、保護者を対象とした学習の機会を設定しているか。	○				
		（3）職員による育児に係る「子育て相談」は充実しているか。		○			
		（4）医療機関、児童相談所等の専門機関と連携をとり、保護者にとって必要な情報を提供しているか。		○			
	情報の発信	（1）保育所だより・クラス通信、ホームページ等で、施設の情報を発信しているか。	○				
		（2）行事や子育て支援事業等を地域の連絡会や児童施設、小学校に対して周知しているか			○		
	外部評価	（1）第三者評価を導入し、施設運営に反映しているか。			○		
		（2）第三者委員制度を活用しているか。	○				

令和3年度さつきの森保育園自己評価表

A　たいへんよい
B　よい
C　一部検討を要する
D　改善を要する

令和4年4月公表

項目		内　　容	評価 A	評価 B	評価 C	評価 D	備考
保育目標について		（1）保育目標は社会の要請や保護者の願いを反映しているか。		○			開園初年度ということもあり、今年は「誉める」を毎月の職員会議で話し合い、具体的に取り組んだ。職員の中でとらえ方の開きが見られる。
		（2）目標は、前年度の反省を生かしているか。					
		（3）目標は、全職員の共通理解を図っているか。		○			
保育について		（1）指導計画は乳幼児の実態に即して作成しているか。			○		発達年齢が上がるにつれて園児が少なく、個々の発達をとらえることが難しいと感じることもあり、職員個別での対応改善が必要。
		（2）保育所保育指針に基づく、援助・支援を適切に行っているか。			○		
		（3）環境の構成を意識して保育や過程を常に工夫しているか。		○			
		（4）素材・用具を適切に活用しているか。		○			
		（5）評価結果を基に、保育の改善に努めているか。		○			
日・時・程		（1）１日の流れ（デイリープログラム）は現行でよいか。			○		今年度の子どもの様子をみて検討することが必要。
行事について		（1）行事の種類や実施回数は適切か。		○			感染症対策をしながら保護者が参加できるように配慮する。乳児が多く、幼児が小人数ということもあり計画的な保育の取り組みについては、今後見直しをしていく。
		（2）行事のねらいを計画や実施に十分生かしているか。		○			
		（3）乳児・幼児の活動範囲を明確にし、自主的、実践的な活動にしているか。		○			
		（4）計画・実施・評価・改善の体制をとっているか。			○		
		（5）保護者の願いや意見を取り入れているか。		○			
経営・組織	分掌・体制	（1）能率的、合理的な運営組織になっているか。		○			必要なことを職員で共通理解し、すべてを分担にするのではなく、お互いが声を掛け合って作業をおこなう。会議については、全員が一度に参加するのではなく、一人一人が発言しやすいように2グループに分けて行う。それぞれの会議録に目を通す。園舎の構造上、0歳児から5歳児までが1フロアのため、安全衛生について教材の破損点検や消毒などにこまめにおこなう。
		（2）職務内容が明確で、協働できる体制になっているか。		○			
		（3）職員の配置は適材・適所か。		○			
		（4）係や仕事の分担は適切か。		○			
	運営	（1）各種会議を適切かつ効率的に進めているか。		○			
		（2）職員相互がそれぞれ全体的立場を理解し、協力や助言を惜しむことなく施設の運営に関わっているか。	○				
		（3）打合せ回数、時間、内容は適切か。		○			
	クラス経営	（1）０-１歳と２-５歳のクラス経営は、保育目標に基づき行われているか。		○			
		（2）異年齢児及び同年齢児の効果的な活動の充実を図っているか。			○		
		（3）チーム保育を適切に行っているか。		○			
	保健・安全指導	（1）０-１歳と２-５歳の保健対策は適切に行われているか		○			
		（2）避難訓練・防犯訓練・交通安全指導を適切に実施しているか。		○			
		（3）健康・安全な生活に必要な習慣や態度育成のため、家庭への啓発をおこなっているか。		○			
		（4）乳幼児の安全確保のため、関係機関との連携を図っているか。		○			
	情報	（5）乳幼児や保護者に関する個人情報を適正に取り扱っているか。	○				
研修会・講習会について		（1）各種研修会、講習会への参加態勢の充実を図っているか。		○			名古屋市が開催したリモート研修にそれぞれが参加。在宅勤務の際には保育士個々で保育のデザイン研究所より、自分で項目をきめて取り組む。
		（2）各種研修会、講習会への参加について、職員のニーズを把握しているか。		○			
		（3）各種研修会、講習会での内容を所内に還元しているか。		○			
施設・設備		（1）施設・設備の安全点検を計画的に行っているか。		○			怪我が発生しそうな箇所は事前に予防処置を講じ、機会がある度に修繕を行っている。園舎内の保管倉庫に限りがあるため、園外の貸し倉庫を利用している。関係機関からの不審者情報はエントランスに掲示。
		（2）遊具・用具等を活用しやすいように整理・保管しているか。		○			
		（3）不審者等に対応する周到な配慮を行っているか。		○			
		（4）掲示板、掲示場所等を適切かつ効果的に活用しているか。		○			
出納・経理		（1）各種会計を適正かつ適切に処理しているか。			○		努力はしました。
開かれた保育所づくり	施設間交流・連携	（1）他施設等と交流は、保育目標や課題に沿ったものになっているか。				○	施設間交流・連携についてはコロナ感染予防のため他園との交流は不可能だった。他施設や外部との交流は職員子どもを含めてまん延防止のため実施できなかった。地域の行事も中止となる。地域の保護者に土曜日や日曜日に園見学に来ていただき、教材などに触れたり、保育の取り組みについて話す場を設ける。地域の児童館に園のパンフレットをおいてもらう。
		（2）他施設等の幼児と触れ合うことで、幼児が楽しく過ごし、充実感を味わうことができるような配慮や援助・支援を行っているか。				○	
		（3）保育者同士が合同研修を行い、互いの保育に対しての理解を深め援助についての共通理解を図っているか。。		○			
		（4）参観に参加するなどして、小学校の教育を理解しているか。				○	
		（5）日常的に情報を交換し、交流活動に生かしているか。				○	
	地域との連携	（1）保護者以外も対象にした参観日等を設定しているか。		○			
		（2）幼児の興味や関心に基づいて、地域社会・その他の施設と交流しているか。				○	
		（3）地域の行事に積極的に参加し、地域の文化や生活に触れているか。				○	
	子育て支援の推進	（1）地域の子育てセンターとして、園庭や保育室等を開放しているか。			○		
		（2）「子育てについて」など、保護者を対象とした学習の機会を設定しているか。			○		
		（3）職員による育児に係る「子育て相談」は充実しているか。		○			
		（4）医療機関、児童相談所等の専門機関と連携をとり、保護者にとって必要な情報を提供しているか。		○			
	情報の発信	（1）保育所だより・クラス通信、ホームページ等で、施設の情報を発信しているか。		○			
		（2）行事や子育て支援事業等を地域の連絡会や児童施設、小学校に対して周知しているか				○	
	外部評価	（1）第三者評価を導入し、施設運営に反映しているか。			○		年間を通じて大きな苦情等は無かった。
		（2）第三者委員制度を活用しているか。			○		